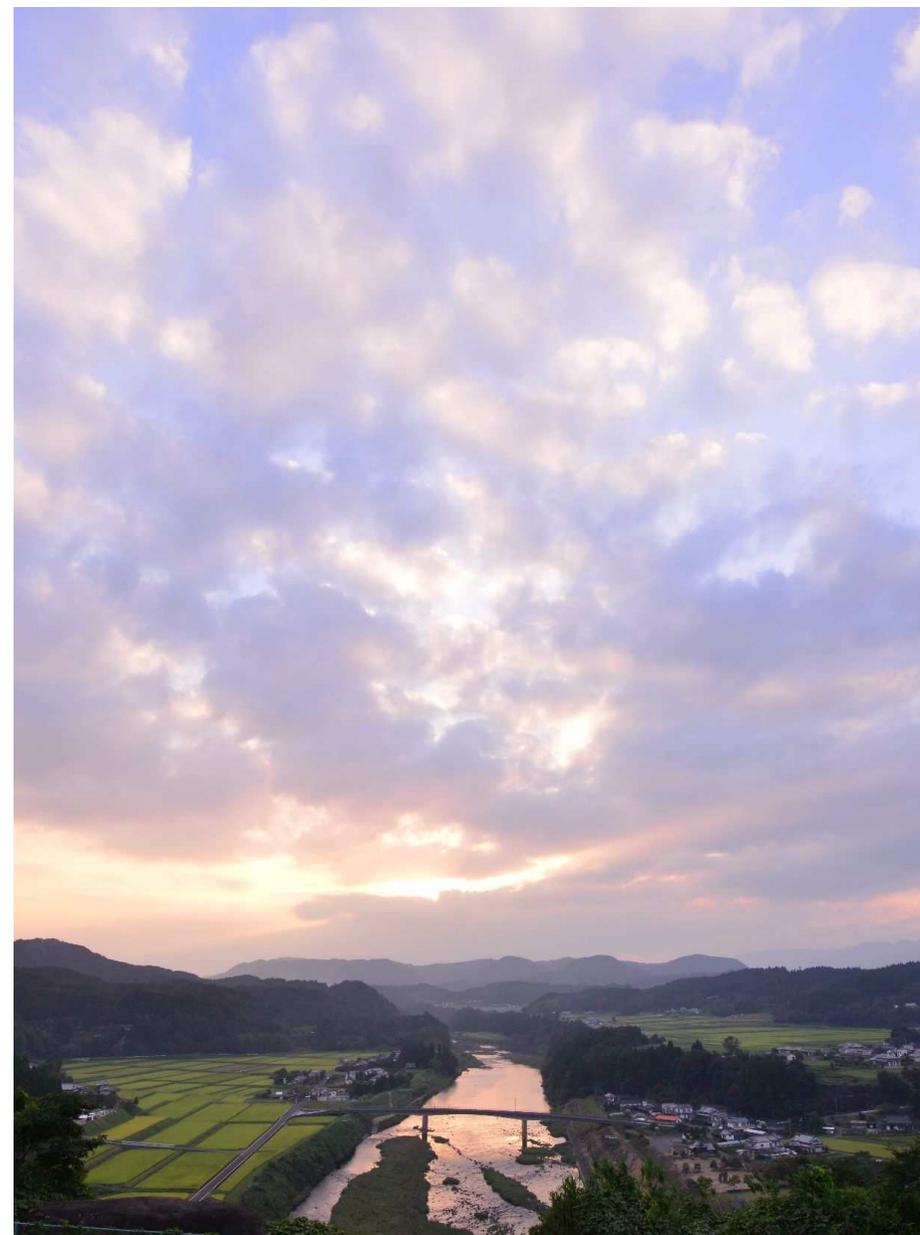


統計データによる 豊後大野市人口ビジョンの現状分析

まちづくり推進課
企画調整係

令和6年12月12日



人口の概要

前回総合戦略策定時よりも早く人口減少が進んでいます

■ 総人口の推移と推計

- ・前回の推計よりも早く人口減少が進む見込みとなっています。
- ・その要因は、出生数が減少し、死亡数が増加していること、転出数が減少していないことが考えられます。

■ 自然増減（出生・死亡）

- ・有配率（配偶者のいる割合）は大分県平均を上回っています。
- ・しかし、24～39歳の人口減少が進行していることから、出生数は減少しています。
- ・死亡数は75歳以上人口の増加に伴い、増加しています。

■ 社会増減（転入・転出）

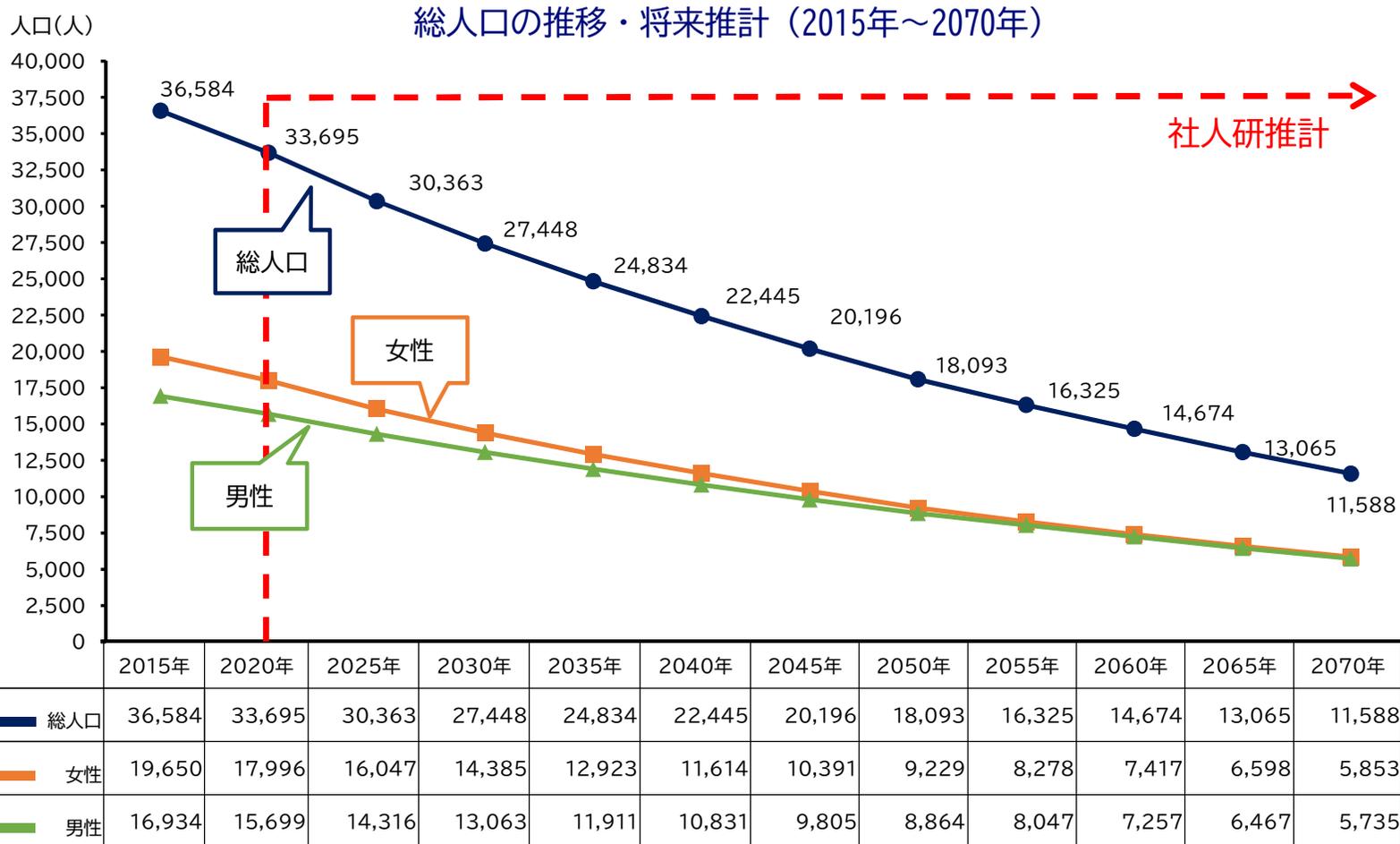
- ・転入と転出は同規模で推移しています。
- ・長期的な人口移動をみると、男性・女性ともに大学入学等で流出し、卒業後、就職、結婚等で流入する傾向が考えられます。
- ・60歳以上の層では、転入者が転出者を上回って推移しています。

■ その他

- ・産業の構造等には大きな変化はなく、医療・福祉、農業・林業で従事者が多くなっています。

総人口の推移・将来推計

総人口の推移・将来推計



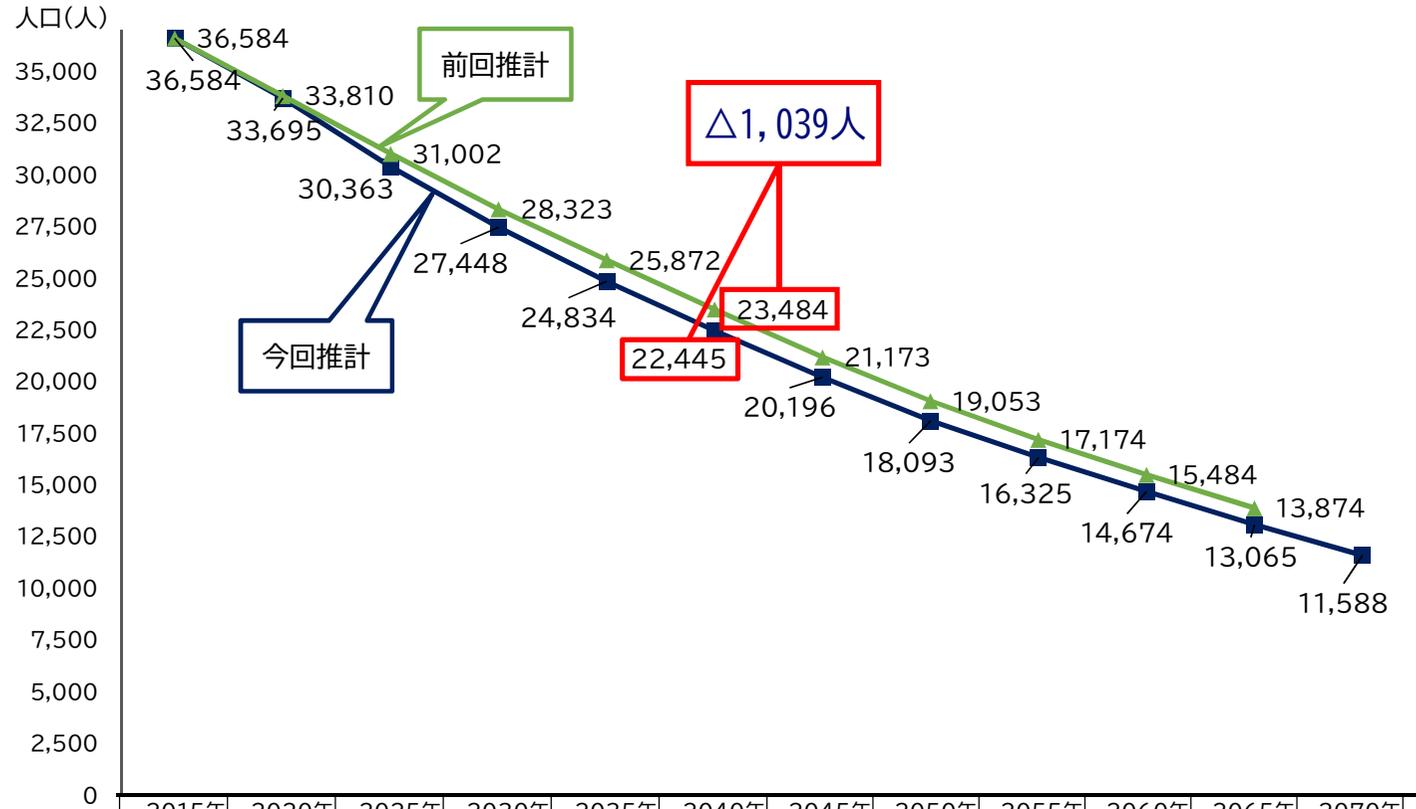
■ 本市の総人口の推移を見ると、2015年以降減少しており、今後も減少が見込まれています。男女別に見ても、ほぼ同様の傾向が見られます。

出所：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

将来推計の比較

前回推計と比較し人口減少が拡大しています

社人研推計準拠の総人口推計



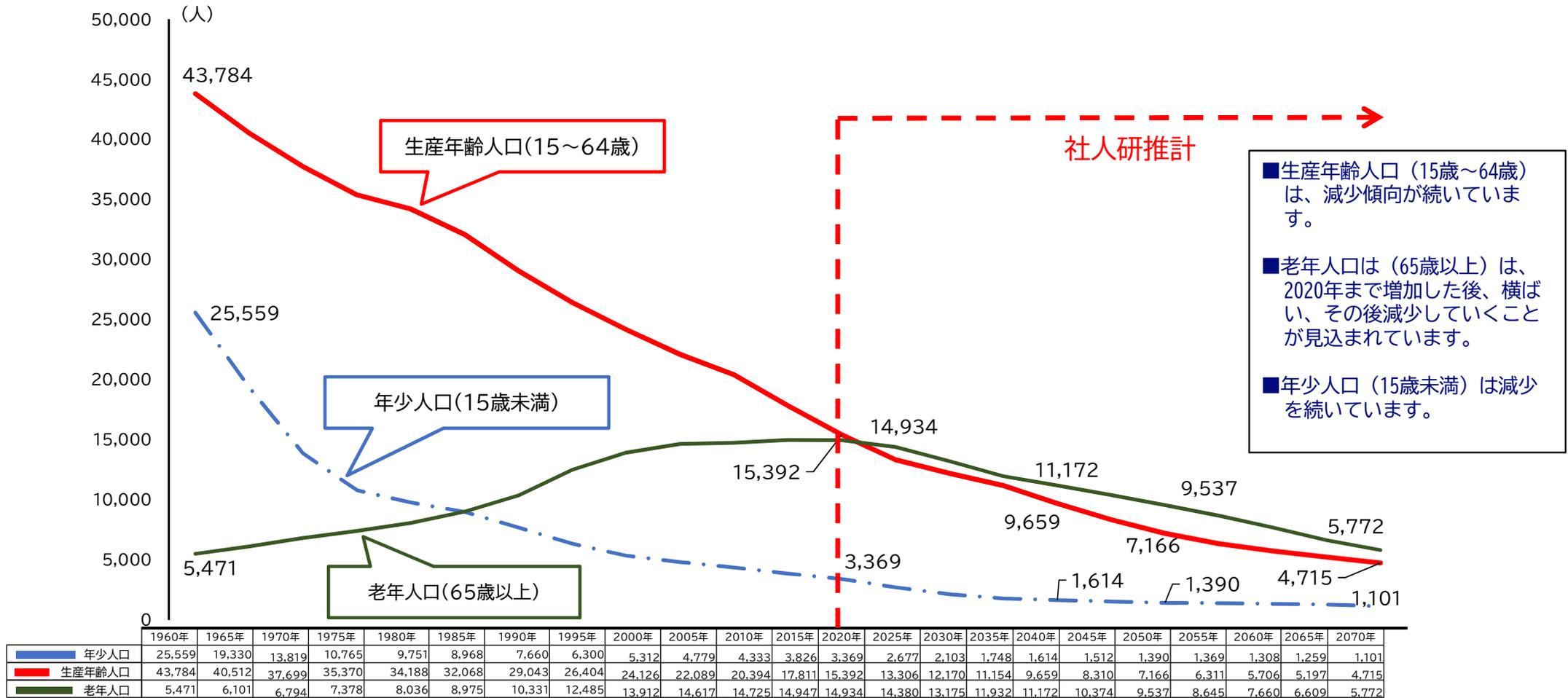
■ 社人研推計に関しては、2015年を元にした推計結果から、2020年の国勢調査を元にした推計は2040年時点で約1,000人減少する見込みとなっています。

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年	2065年	2070年
■ 社人研推計準拠 (今回)	36,584	33,695	30,363	27,448	24,834	22,445	20,196	18,093	16,325	14,674	13,065	11,588
■ 社人研推計準拠 (前回)	36,584	33,810	31,002	28,323	25,872	23,484	21,173	19,053	17,174	15,484	13,874	

出所：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

年齢3区分別人口の推移・将来推計

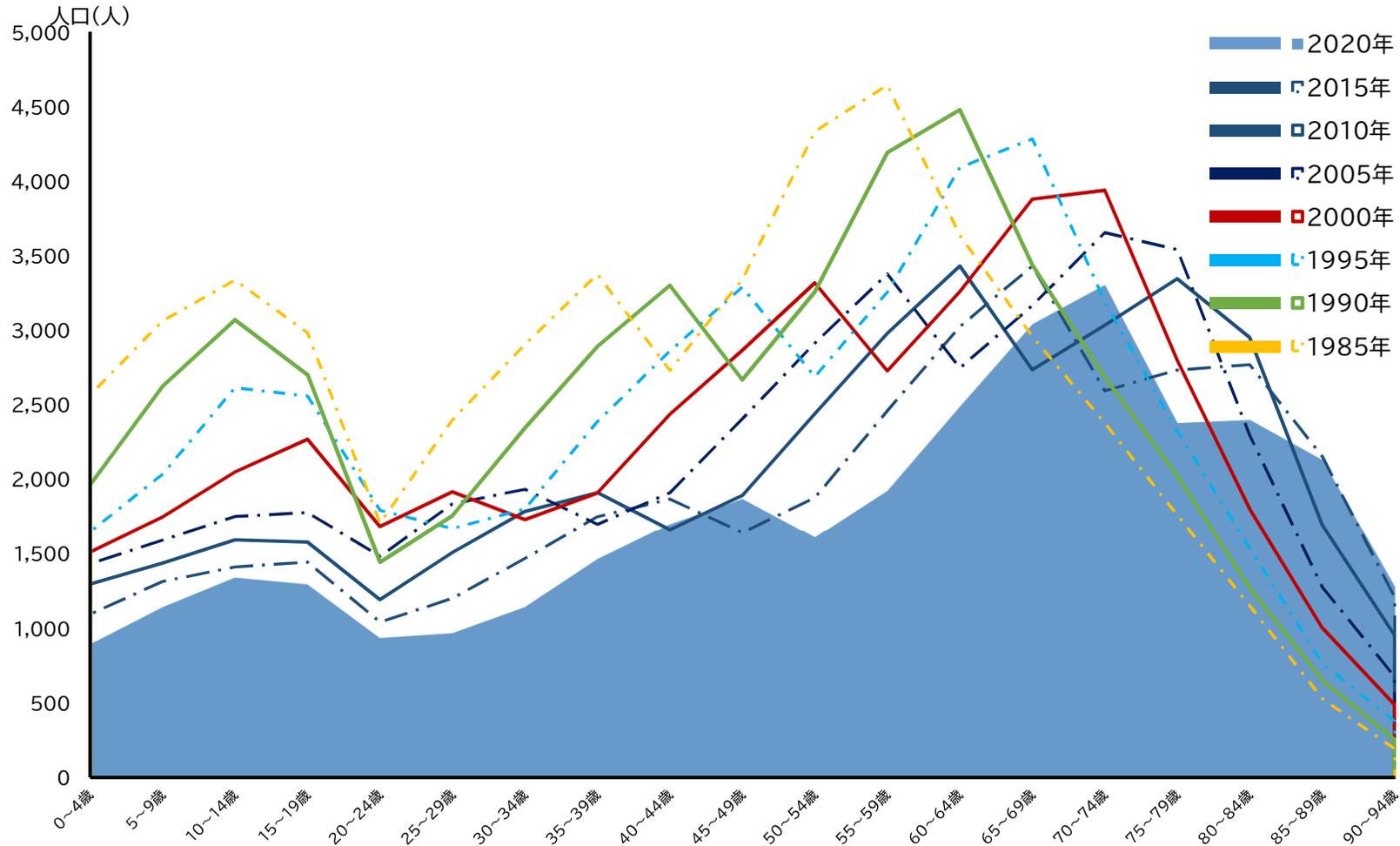
前回推計と比較し人口減少が拡大しています



出所：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

人口ピラミッドの推移

20～24歳は減少幅が小さく、若年層では減少が大きい

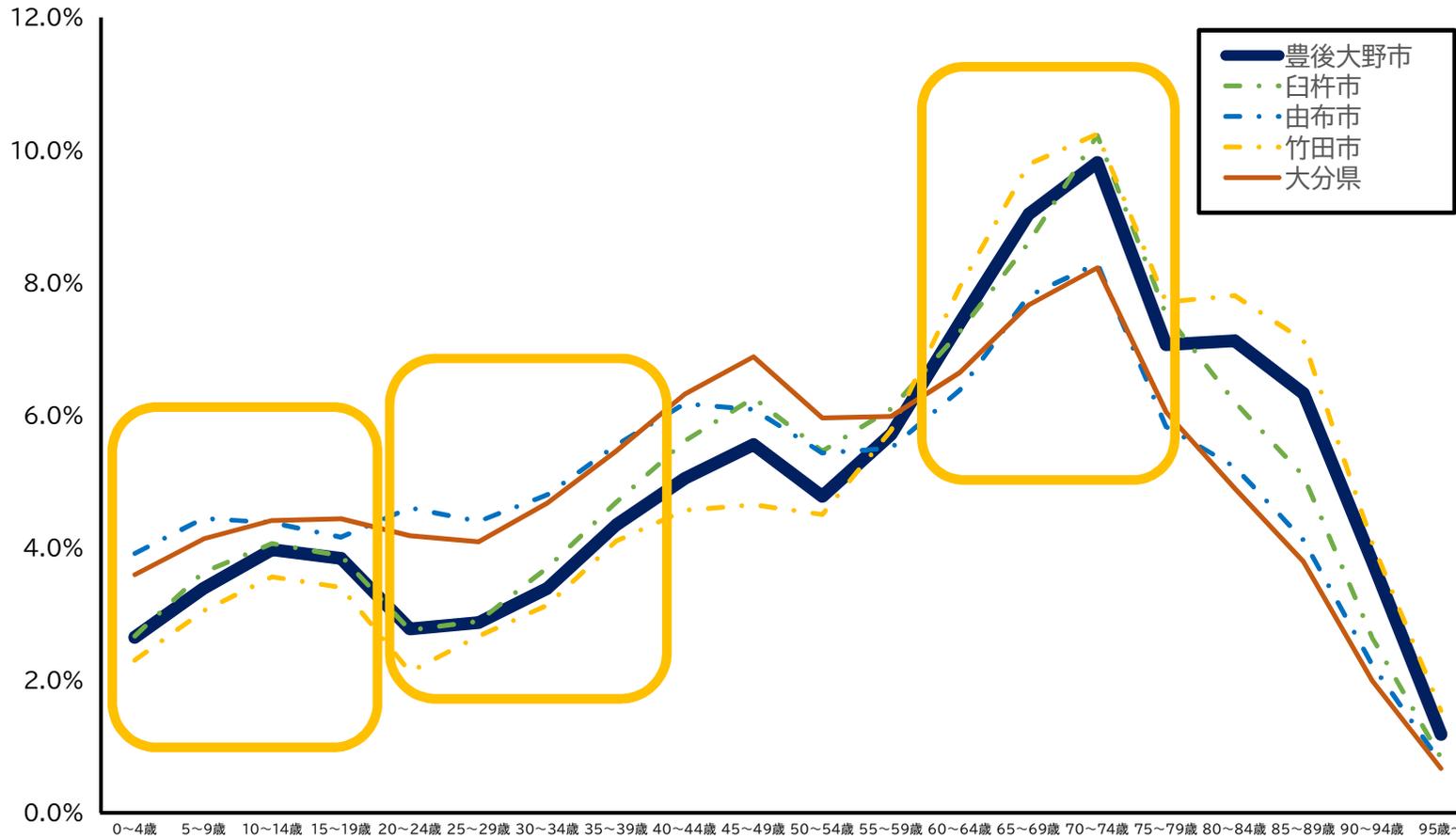


■いわゆる団塊の世代の層が最も多い状況となっており、2020年では70～74歳の層が最も多くなっています。

出所：国勢調査

人口ピラミッドの近隣市等との比較

大学生世代及び子育て世代が他市等より少なくなっています。



■大学生の流出により、15~24歳層で他市よりも割合が低くなっています。

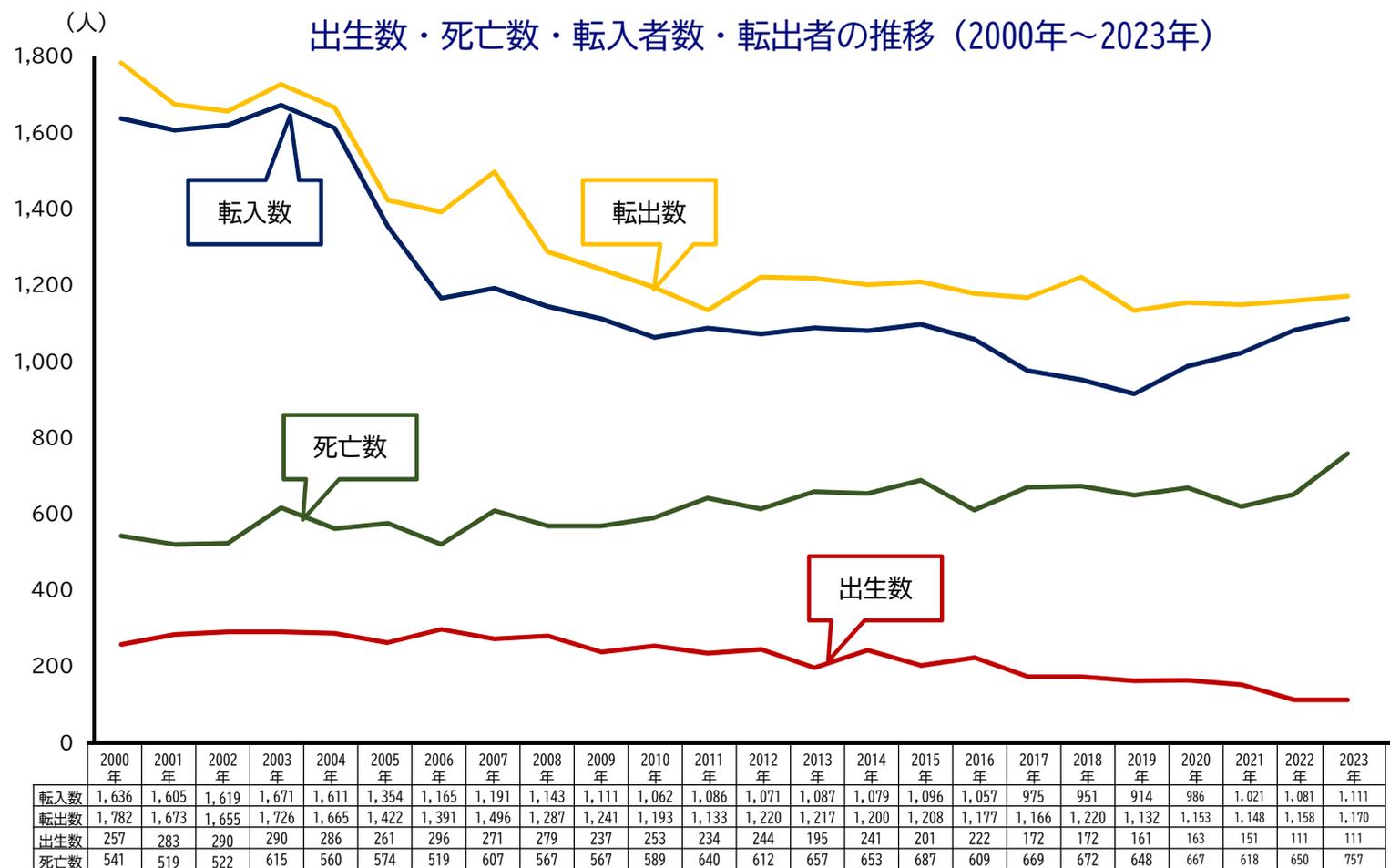
■14歳以下、30~44歳層の子育て世代も他市よりも割合が低くなっています。

■一方、70~74歳の層で他市よりも割合が高くなっています。

出所：国勢調査

出生数・死亡数・転入者数・転出者数の推移

出生数は減少し、死亡数は増加。転入転出は近年拮抗状態



■出生数は、2021年頃までは微減少傾向でしたが、近年は減少幅が大きくなっています。

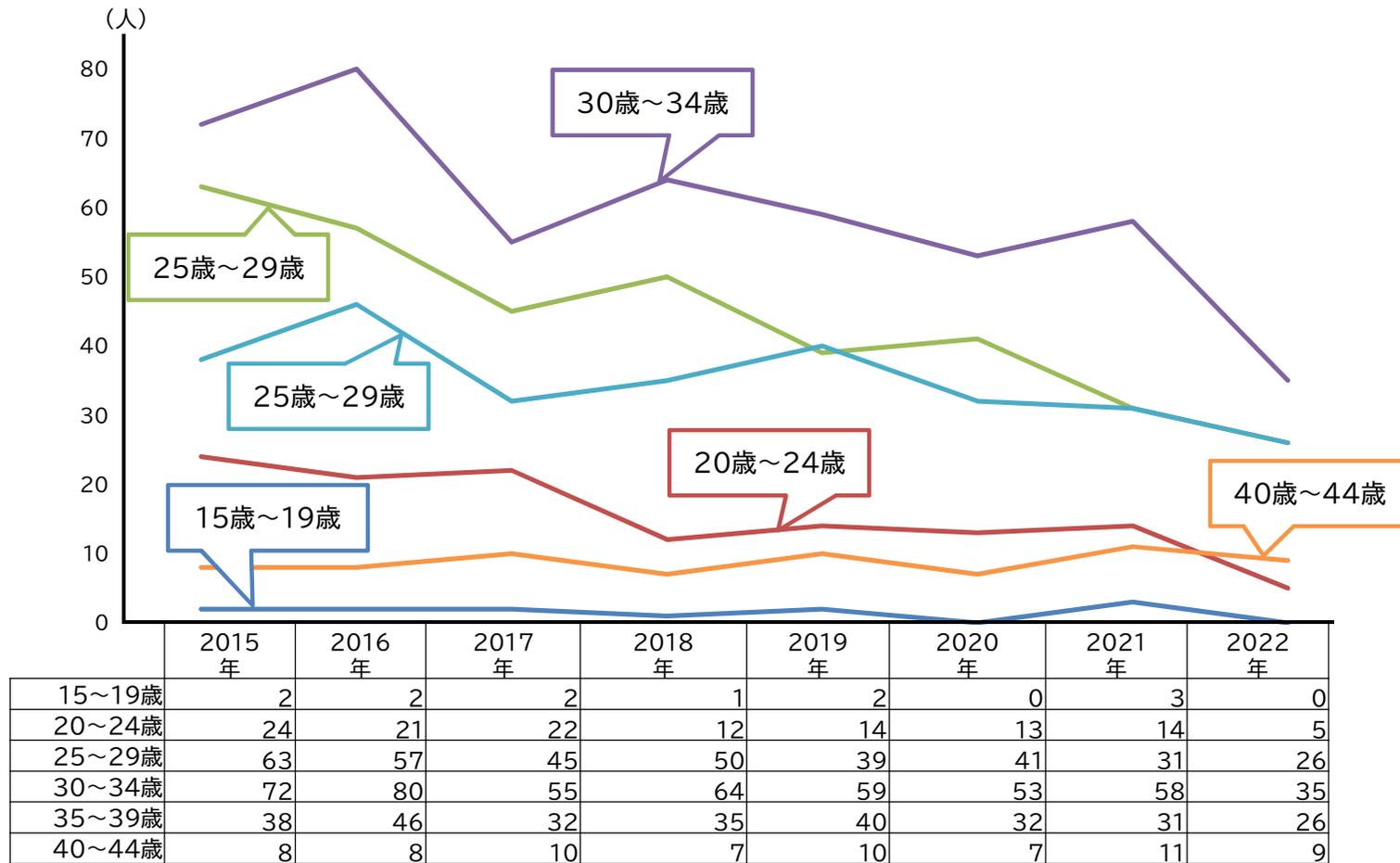
■死亡数は、高齢者人口の増加に伴い、一貫して増加しています。

■転入転出は2019年頃まで減少傾向にありましたが、近年は増加しています。

出所：住民基本台帳

女性の年齢別出生数の推移

全ての層で減少傾向となっています。

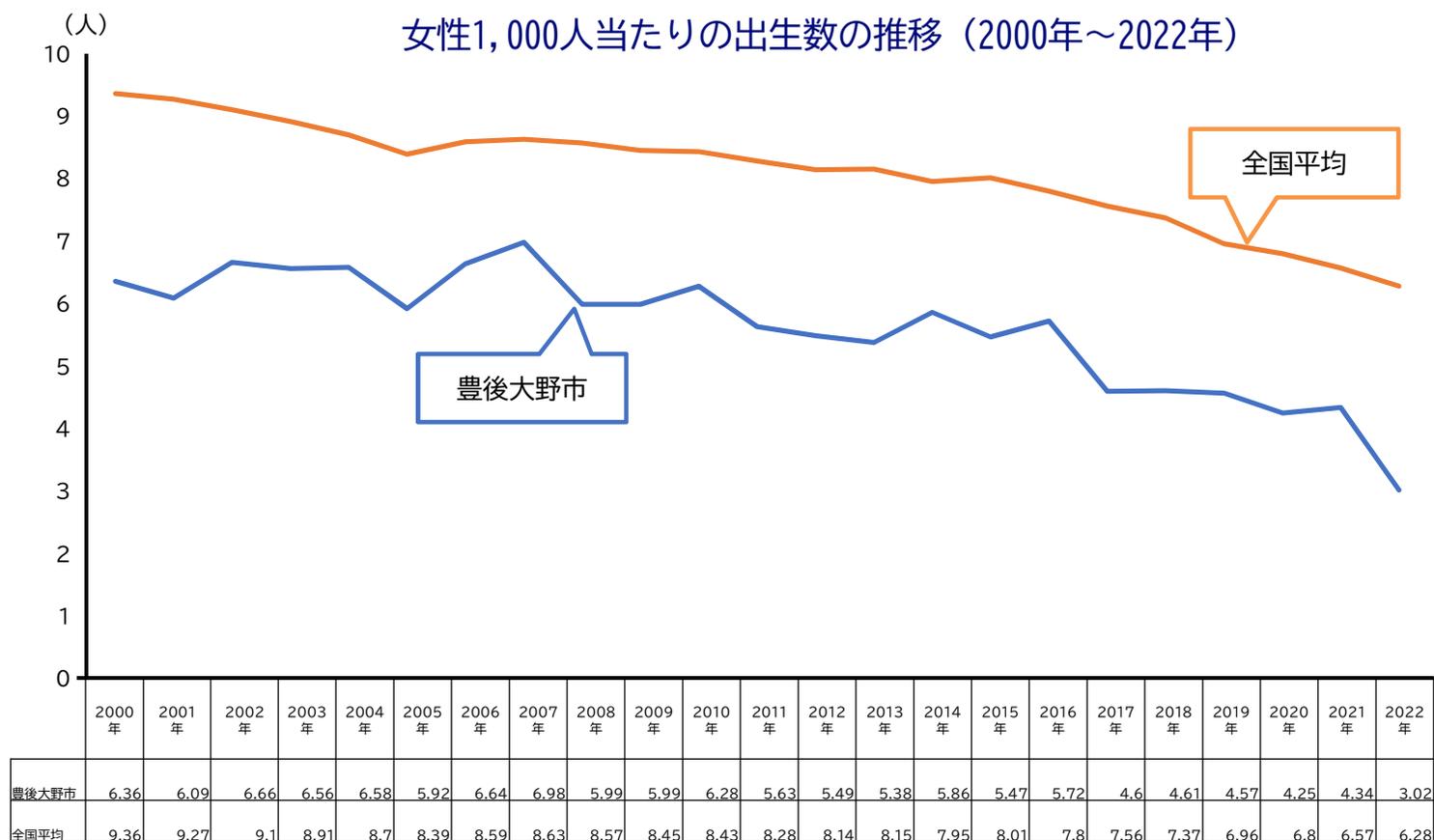


■出生数を母（女性）の年齢別に見ると、全ての層で減少傾向が続いています。

出所：人口動態調査

女性の1,000人当たり出生数の推移

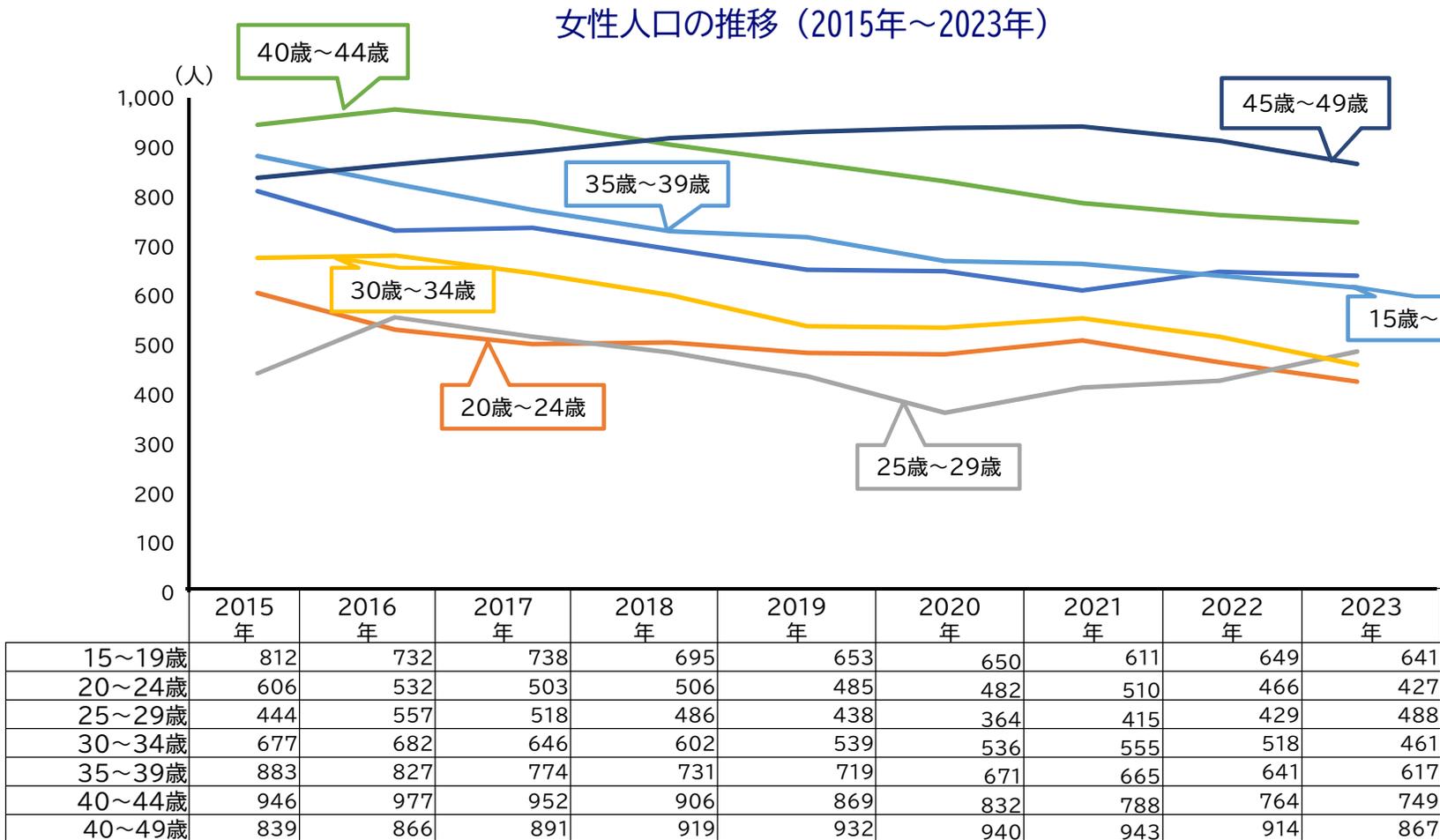
■女性1,000人当たりの出生数の推移を見ると、全国平均より低く、低下傾向にあります。



出所：住民基本台帳、人口動態調査

女性人口の推移

全ての世代で減少傾向となっています。



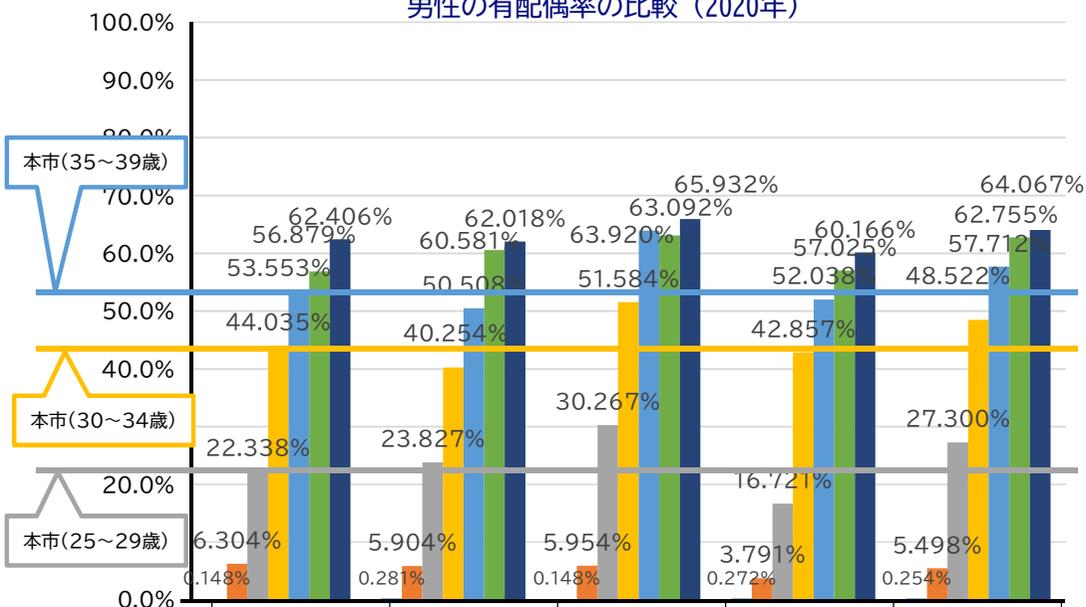
■女性人口は全ての世代で減少傾向にあります。

出所：住民基本台帳

男女の有配偶率の比較

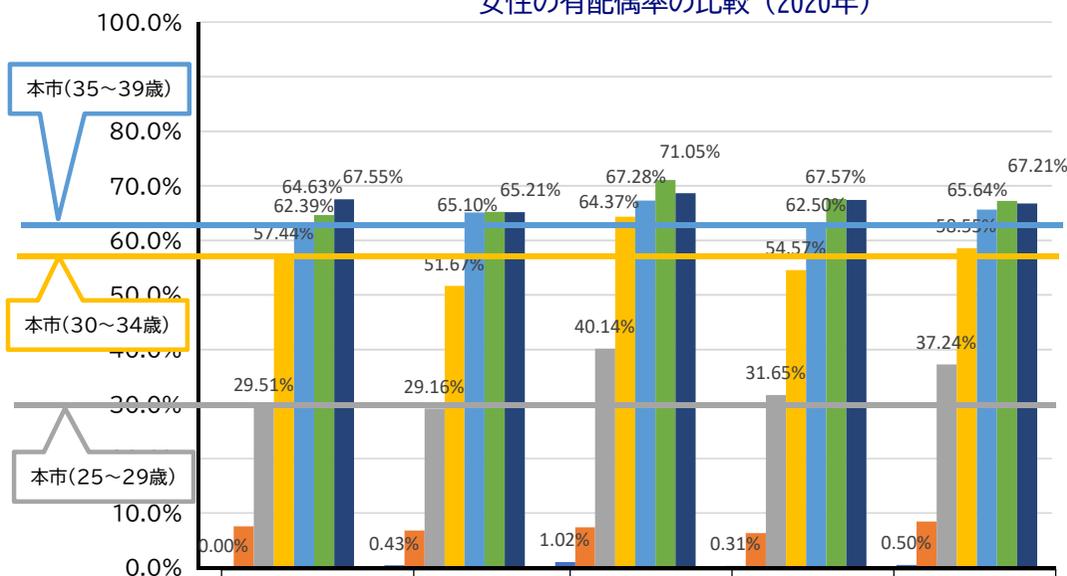
- 有配偶率（配偶者を有する割合）は、男性は35～39歳では、大分県平均より高く、近隣他市とも差は少ないですが、他の層では低くなっています。
- 女性では、30歳以上の層は大分県平均と同様であり、近隣他市より高いですが、25～29歳の層は低くなっています。

男性の有配偶率の比較（2020年）



年齢層	豊後大野市	臼杵市	由布市	竹田市	大分県
15～19歳	0.148%	0.281%	0.148%	0.272%	0.254%
20～24歳	6.304%	5.904%	5.954%	3.791%	5.498%
25～29歳	22.338%	23.827%	30.267%	16.721%	27.300%
30～34歳	44.035%	40.254%	51.584%	42.857%	48.522%
35～39歳	53.553%	50.508%	63.920%	52.038%	57.712%
40～44歳	56.879%	60.581%	63.092%	57.025%	62.755%
45～49歳	62.406%	62.018%	65.932%	60.166%	64.067%

女性の有配偶率の比較（2020年）

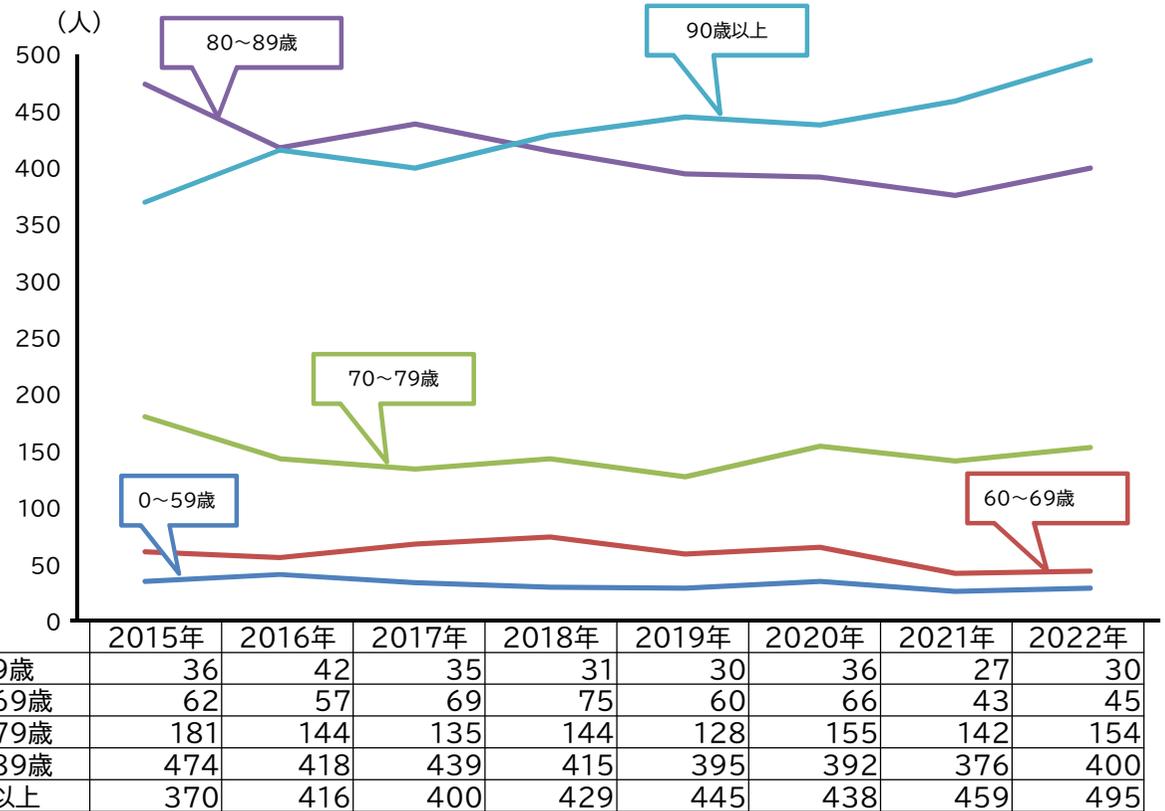
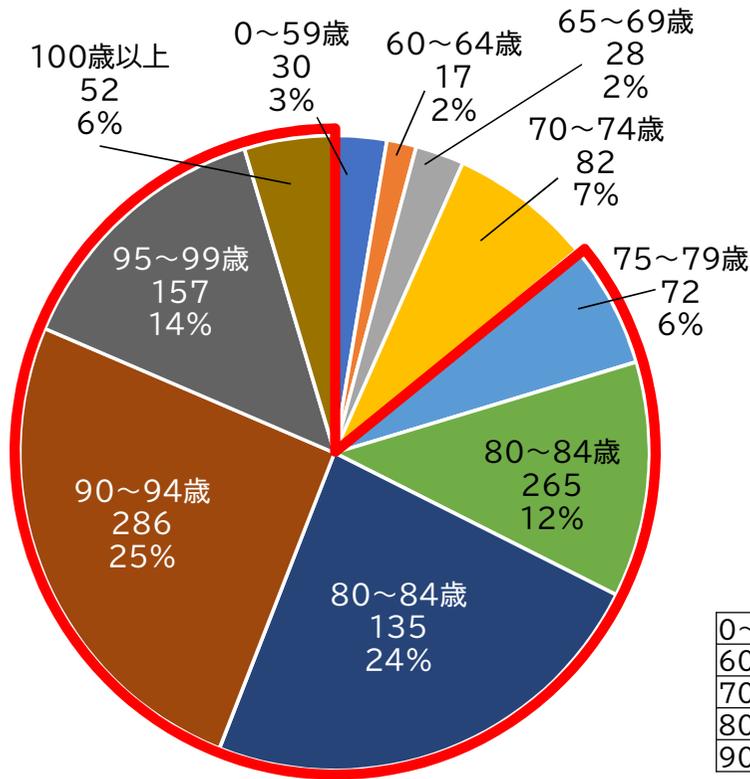


年齢層	豊後大野市	臼杵市	由布市	竹田市	大分県
15～19歳	0.00%	0.43%	1.02%	0.31%	0.50%
20～24歳	7.58%	6.81%	7.42%	6.33%	8.49%
25～29歳	29.51%	29.16%	40.14%	31.65%	37.24%
30～34歳	57.44%	51.67%	64.37%	54.57%	58.55%
35～39歳	62.39%	65.10%	67.28%	62.50%	65.64%
40～44歳	64.63%	65.21%	71.05%	67.57%	67.21%
45～49歳	67.55%	65.18%	68.67%	67.39%	66.77%

出所：国勢調査

死亡数の年齢別割合及び推移

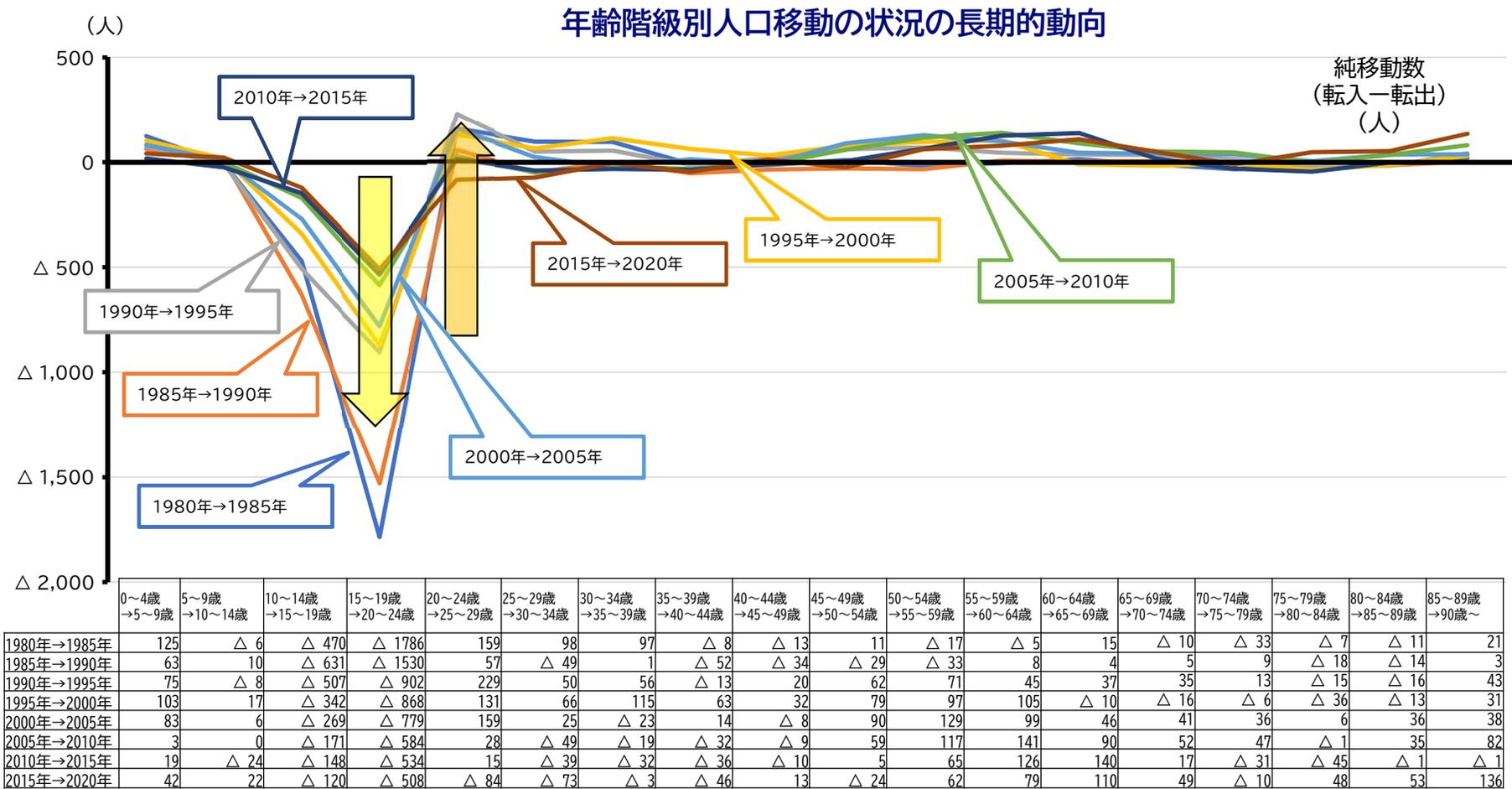
- 年齢別に死亡数を見ると、75歳以上が8割以上を占めています。
- 近年の推移を見ると、高齢者人口の増加に伴い、特に75歳以上で増加しています。



出所：人口動態調査

年齢階級別人口移動の状況の長期的動向

大学入学で流出し、卒業で流入する構造となっています

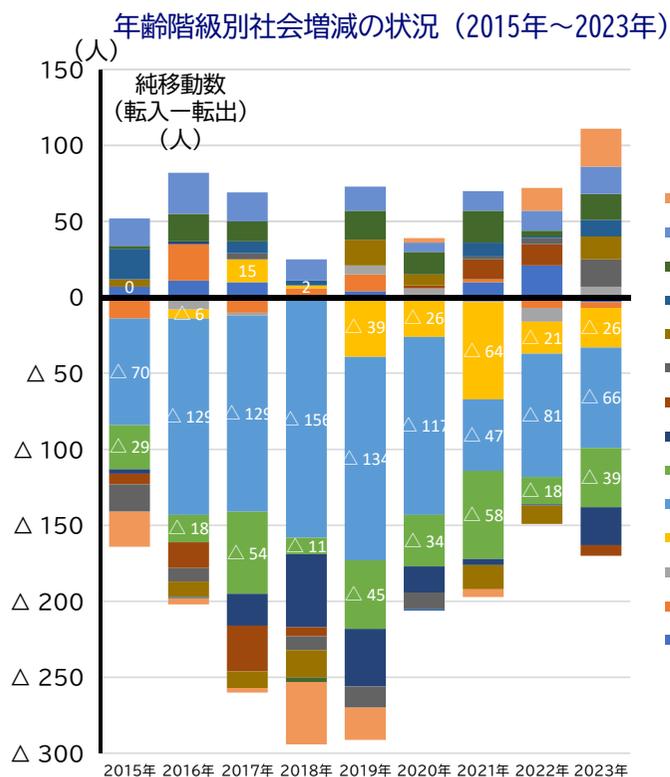


- 大学生が多く該当する15~24歳の層で大きく流出しています。
- 60歳以上で流入超過となっています。

出所：住民基本台帳

5 歳階級別社会増減の状況

- コロナ前の2019年までの状況をみると、15～19歳の大学入学時で転入は多くなっているのに対し、20歳～24歳の大学卒業時で大きく転出超過となっています。また、30～34歳の層の子育て世代で転出超過となっています。
- コロナ期は特に15～19歳層で転入者の減少が見られます。
- 一方、2021年以降35歳以上で転入超過となっています。



年齢別純移動者（転入－転出）数の状況
純移動者数

単位：(人)

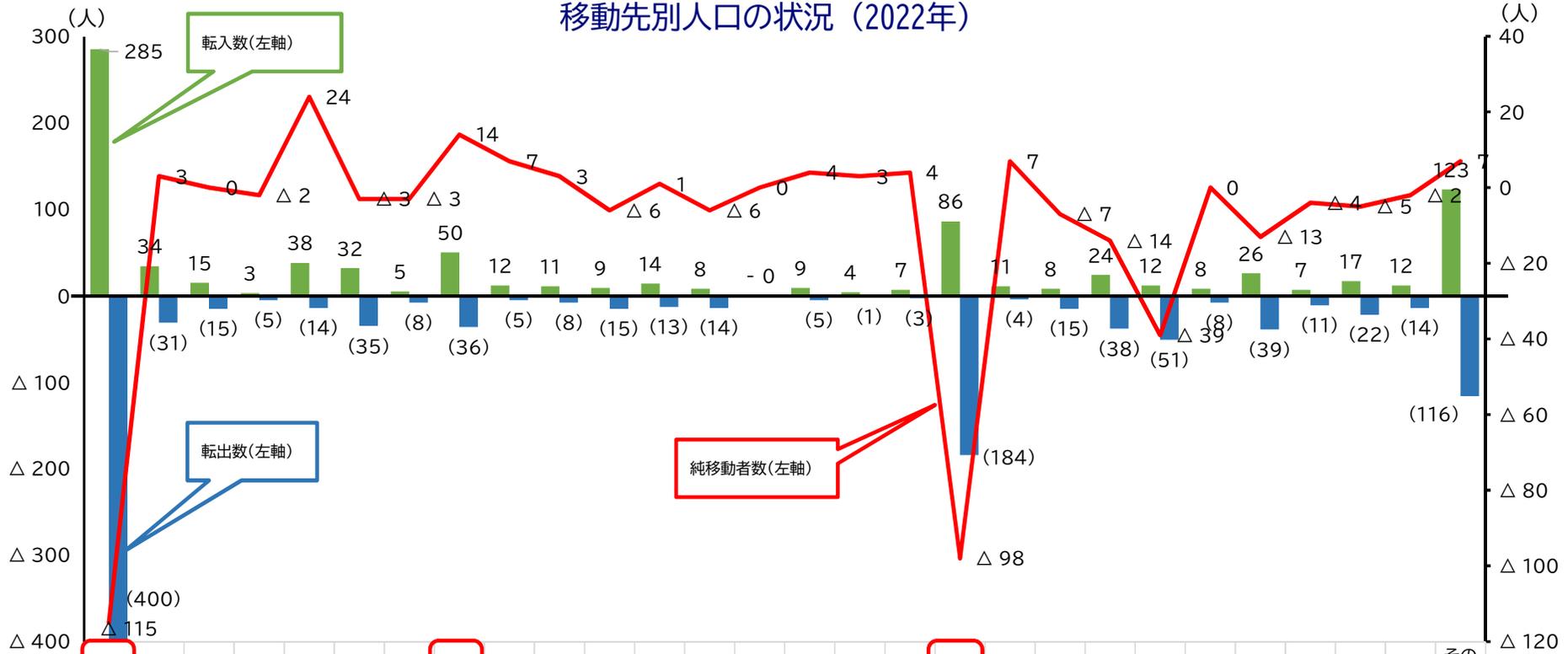
	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳～
2015年	7	-14	0	0	-70	-29	-3	-7	-18	5	20	2	18	-23
2016年	11	24	-8	-6	-129	-18	2	-17	-9	-10	-1	18	27	-4
2017年	10	-10	-2	15	-129	-54	-21	-30	4	-11	8	13	19	-3
2018年	-2	6	0	2	-156	-11	-48	-6	-9	-18	3	-3	14	-41
2019年	4	11	6	-39	-134	-45	-38	0	-14	17	0	19	16	-21
2020年	0	1	5	-26	-117	-34	-17	2	-11	7	-1	15	6	3
2021年	10	2	-3	-64	-47	-58	-4	13	2	-16	9	21	13	-5
2022年	21	-7	-9	-21	-81	-18	-1	14	4	-12	1	4	13	15
2023年	-3	-4	7	-26	-66	-39	-25	-7	18	15	11	17	18	25

出所：大分県の人口推計年俵

移動先別人口移動の状況

県内では大分市、県外では福岡県への転出者が多くなっています。

移動先別人口の状況 (2022年)



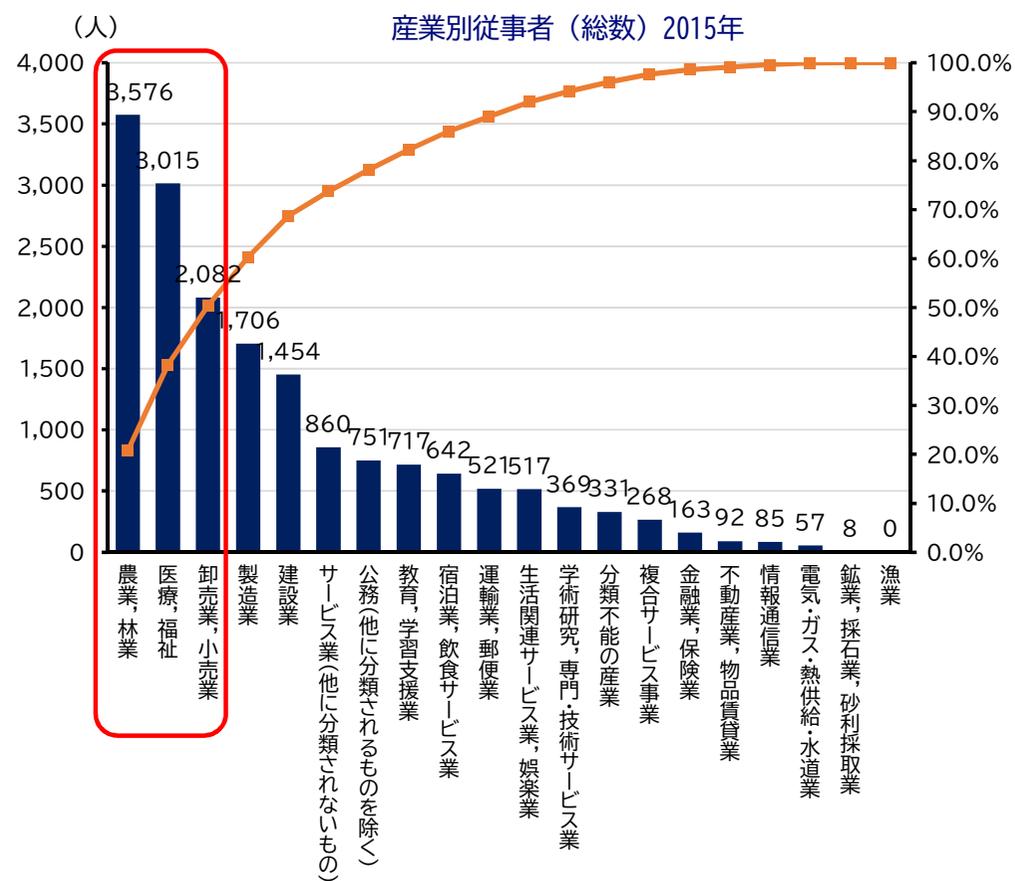
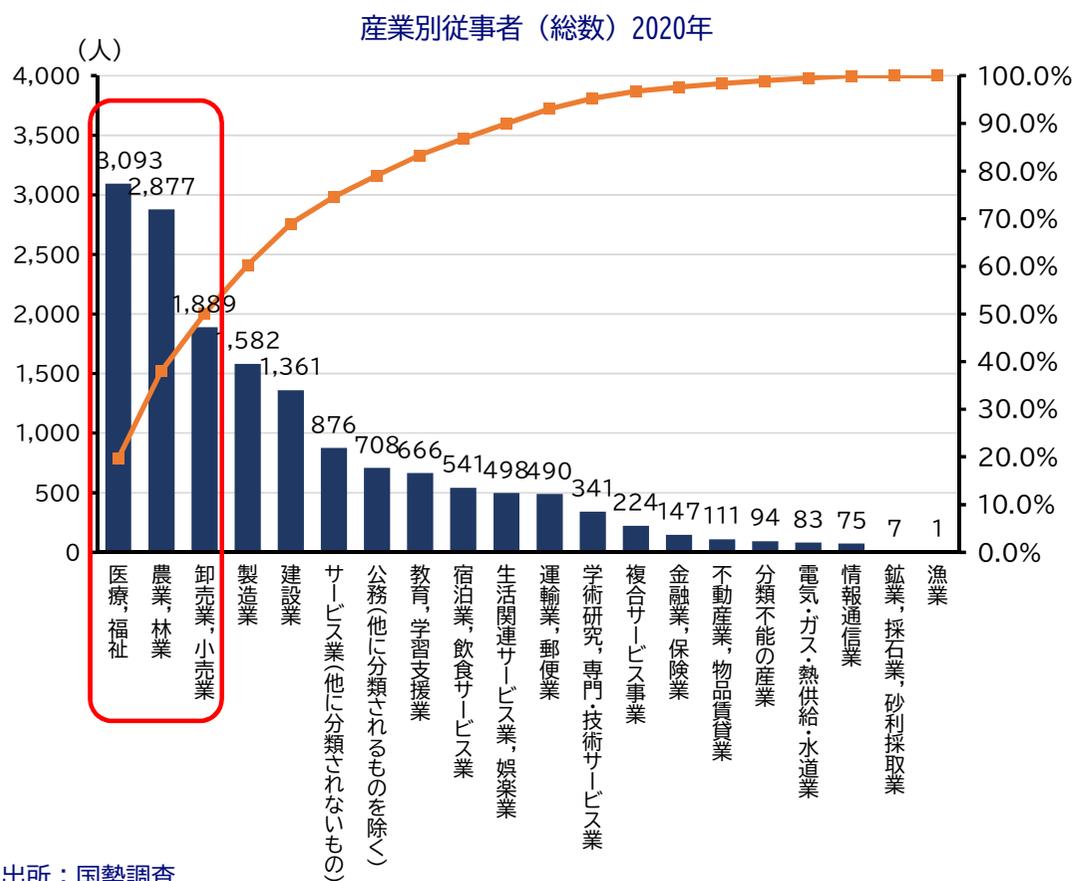
	大分	別府	中津	日田	佐伯	臼杵	津久見	竹田	豊後高田	杵築	宇佐	由布	国東	姫島	日出	九重	玖珠	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	宮崎県	鹿児島	東京都	神奈川県	大阪府	愛知県	その他の県外
転入	285	34	15	3	38	32	5	50	12	11	9	14	8	-	9	4	7	86	11	8	24	12	8	26	7	17	12	123
転出	(400)	(31)	(15)	(5)	(14)	(35)	(8)	(36)	(5)	(8)	(15)	(13)	(14)	(5)	(1)	(3)	(4)	(184)	(4)	(15)	(38)	(51)	(8)	(39)	(11)	(22)	(14)	(116)
純移動者数	-115	3	-	-2	24	-3	-3	14	7	3	-6	1	-6	-	4	3	4	-98	7	-7	-14	-39	-	-13	-4	-5	-2	7

出所：大分県の人口推計年俵

産業別従事者数（総数）

医療・福祉、農業林業、卸売業、小売業で半数を占めています

- 2020年の産業別従事者を見ると、医療・福祉が最も多く全体の2割を占めています。農業林業、卸売業、小売業のこの3つで全体の半数をしています。
- 2015年と比較すると、全体的には減少していますが、医療・福祉は微増加しており、割合が最も高くなっています。



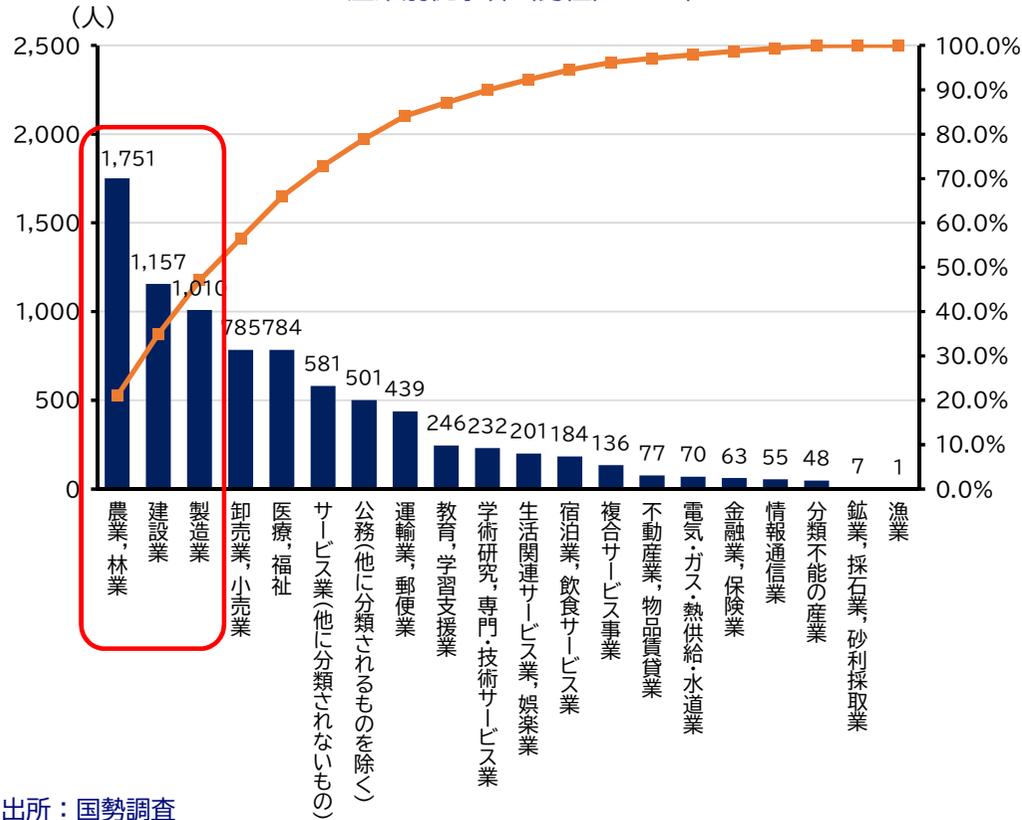
出所：国勢調査

産業別従事者数（男女別）

女性では医療・福祉が最も多く3割以上を占めています

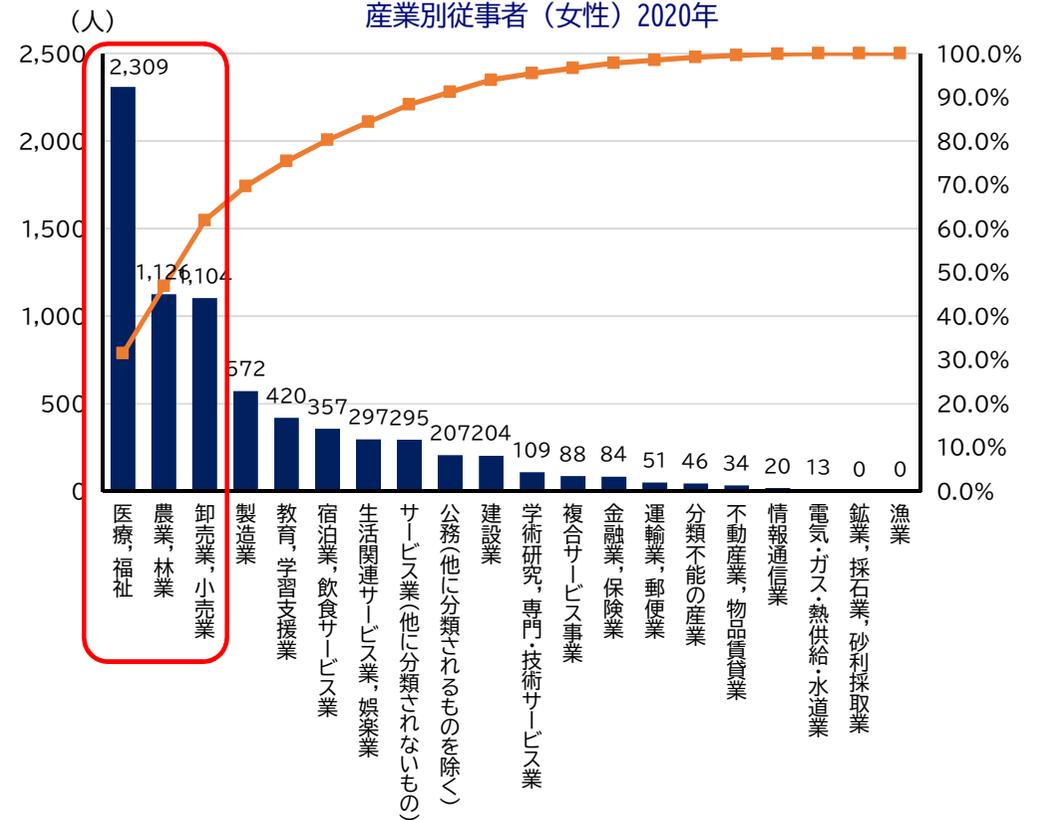
- 男女別に見ると、男性では農業・林業が最も多く、建設業、製造業と合わせると約半数を占めています。
- 女性では医療・福祉が3割を占めており、農業・林業、卸売業・小売業と合わせると約6割を超えています。

産業別従事者（男性）2020年



出所：国勢調査

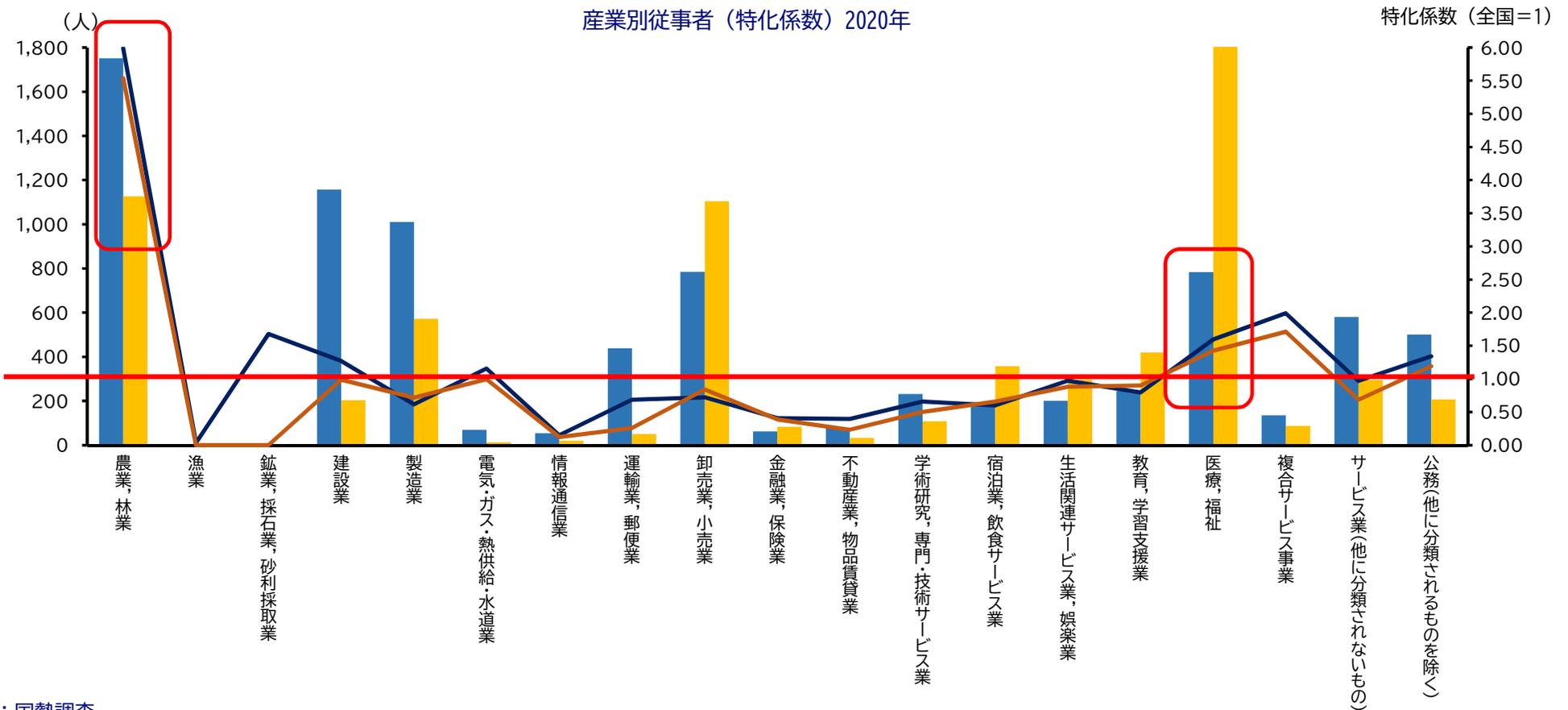
産業別従事者（女性）2020年



男女別産業別従事者数の比較

農業・林業、医療・福祉は高くなっています。

- 産業別従事者の割合を全国と比較すると、農業・林業、医療・福祉が全国水準を上回っています。
- 製造業、情報通信業、運輸業・郵便業などは全国水準を下回っています。



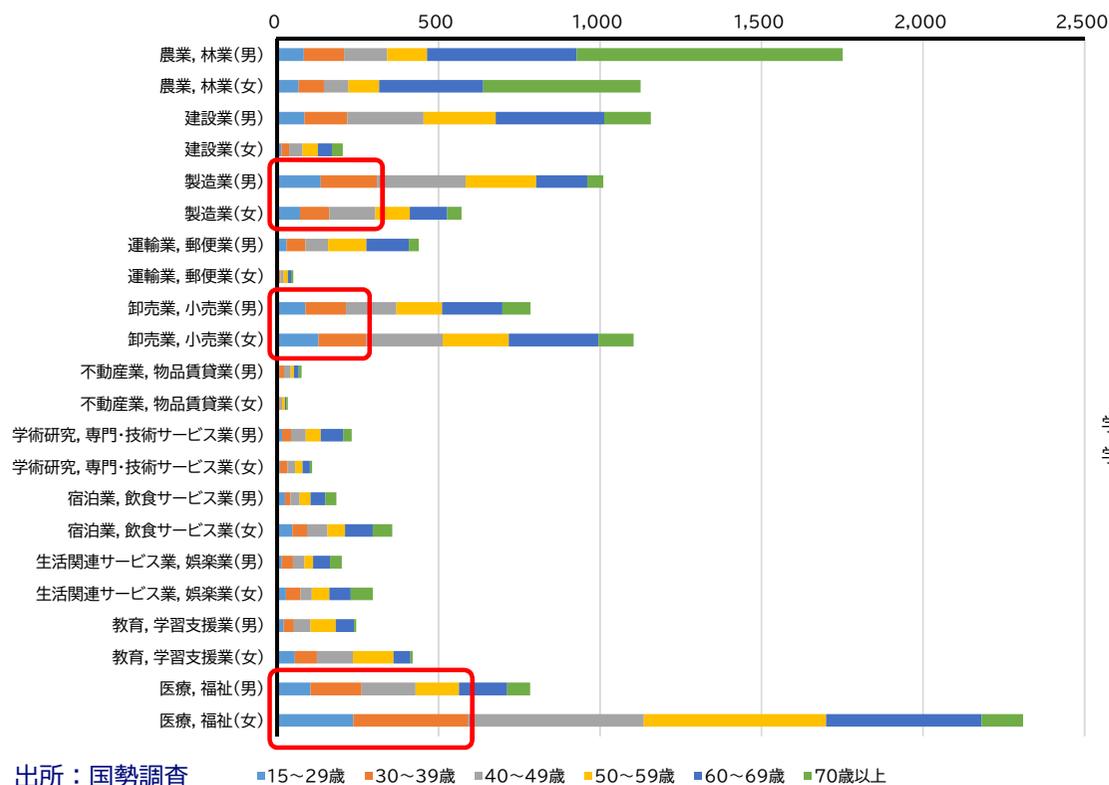
出所：国勢調査

男女別産業別従事者数の比較

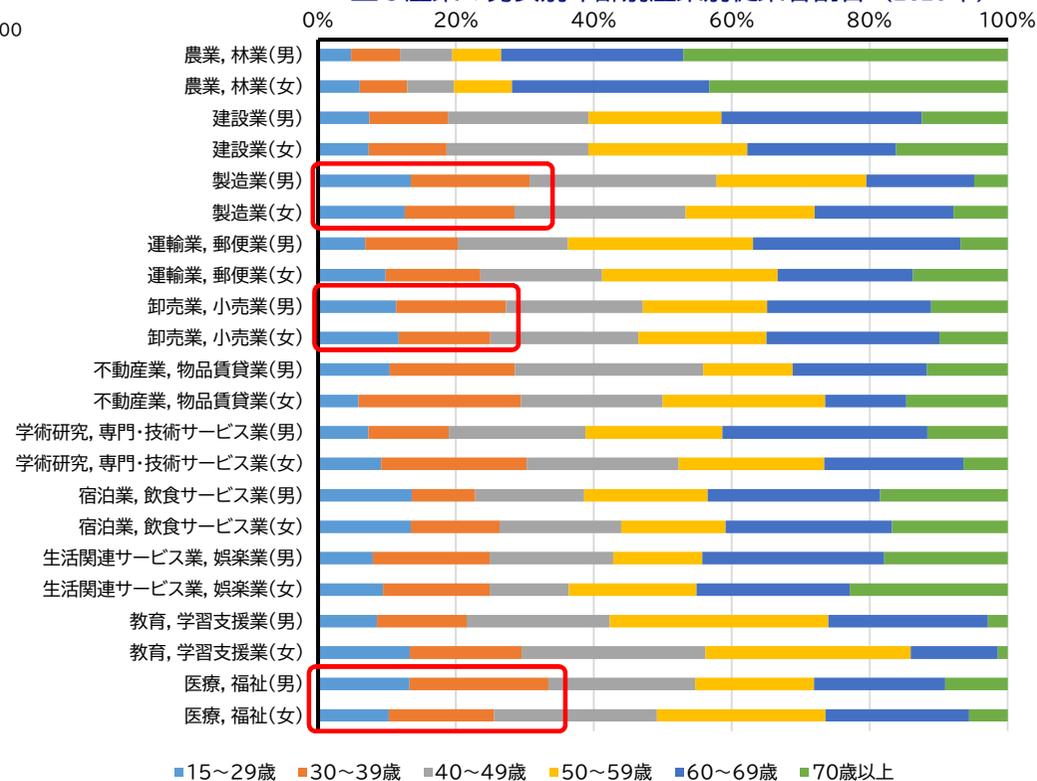
39歳以下で、医療・福祉、製造業、卸売業・小売業が多くなっています

- 主な産業における年齢別の従事者数は、39歳以下の男性では製造業の従事者が多く、女性では医療・福祉の従事者が多くなっています。
- 割合でも、医療・福祉、製造業、卸売業・小売業の39歳以下の割合が高く、農業は60歳以上が男女とも半数以上となっています。

主な産業の男女別年齢別産業別従業者（2020年）



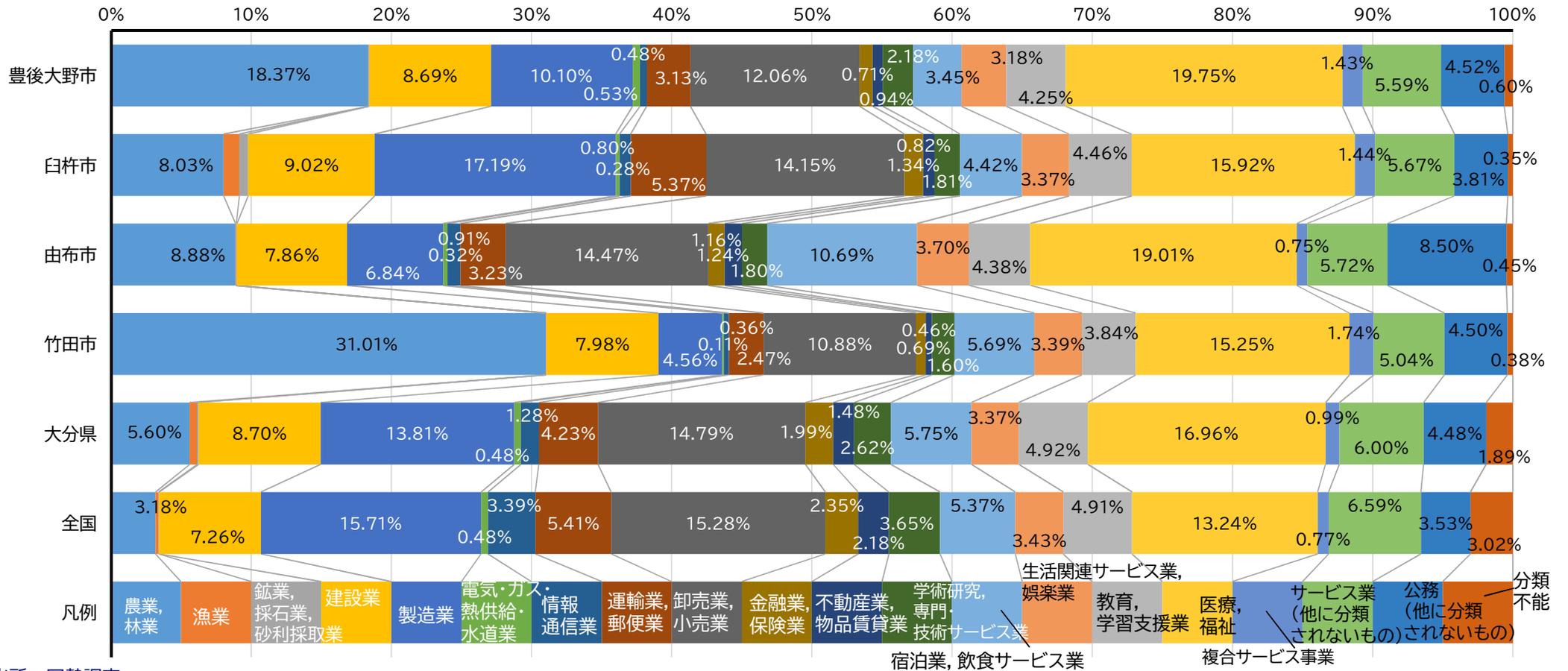
主な産業の男女別年齢別産業別従業者割合（2020年）



産業別就業構造

■ 本市は、医療・福祉、農業・林業の割合が高く、製造業の割合が低くなっています。

産業別就業構造 (2020年)



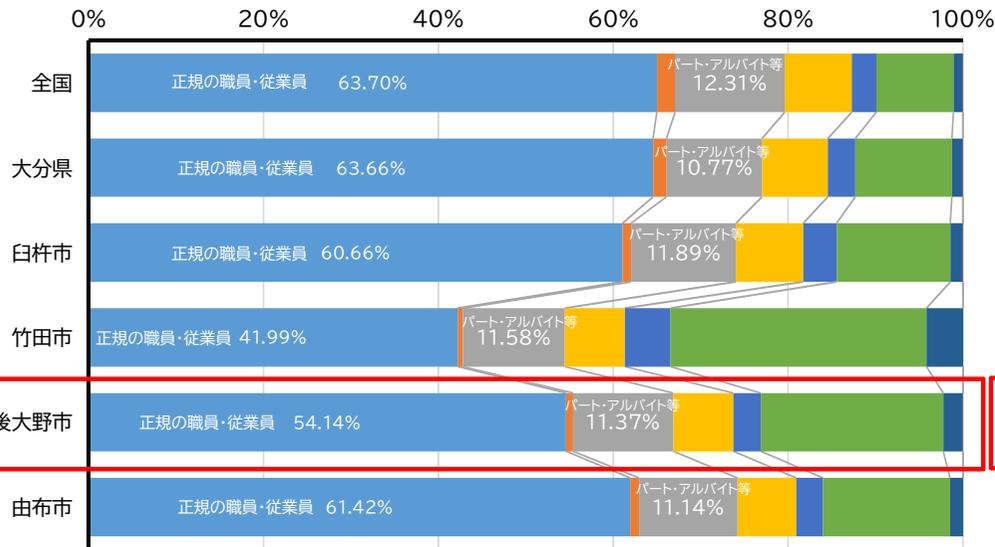
出所：国勢調査

従業上の地位別就業割合

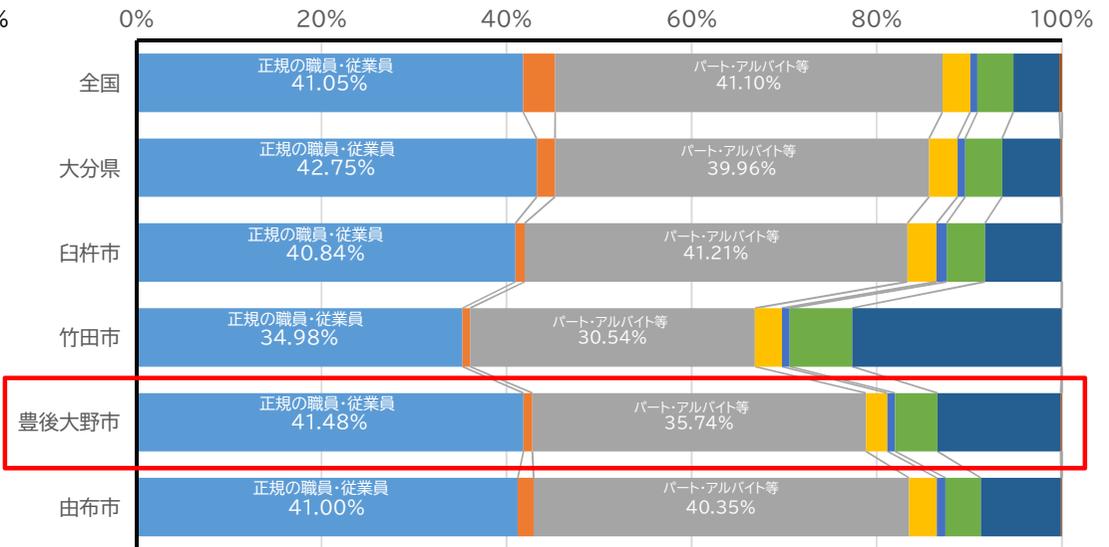
39歳以下で、医療・福祉、製造業、卸売業・小売業が多くなっています

- 主な産業における年齢別の従事者数は、39歳以下の男性では製造業の従事者が多く、女性では医療・福祉の従事者が多くなっています。
- 割合でも、医療・福祉、製造業、卸売業・小売業の39以下の割合が高く、農業は60歳以上が男女とも半数以上となっています。

従業上の地位別就業者割合（男性）（2020年）



従業上の地位別就業者割合（女性）（2020年）



	豊後大野市	臼杵市	竹田市	由布市	大分県	全国
■ 正規の職員・従業員	54.14%	60.66%	41.99%	61.42%	63.66%	63.70%
■ 派遣社員	0.79%	0.99%	0.57%	1.03%	1.51%	2.03%
■ パート・アルバイト等	11.37%	11.89%	11.58%	11.14%	10.77%	12.31%
■ 役員	6.81%	7.66%	6.85%	6.66%	7.40%	7.51%
■ 雇人のある業主	3.11%	3.81%	5.18%	3.06%	3.13%	2.76%
■ 雇人のない業主	20.70%	12.88%	29.11%	14.39%	10.89%	8.64%
■ 家族従業者	2.22%	1.43%	4.15%	1.48%	1.22%	1.03%
■ 家庭内職者	0.02%	0.02%	0.00%	0.00%	0.02%	0.03%

	豊後大野市	臼杵市	竹田市	由布市	大分県	全国
■ 正規の職員・従業員	41.48%	40.84%	34.98%	41.00%	42.75%	41.05%
■ 派遣社員	0.95%	1.00%	0.84%	1.75%	1.94%	3.38%
■ パート・アルバイト等	35.74%	41.21%	30.54%	40.35%	39.96%	41.10%
■ 役員	2.30%	3.14%	2.90%	3.00%	3.01%	2.95%
■ 雇人のある業主	0.82%	1.10%	0.84%	0.94%	0.83%	0.75%
■ 雇人のない業主	4.54%	4.11%	6.70%	3.80%	3.94%	3.81%
■ 家族従業者	13.22%	8.24%	22.45%	8.63%	6.25%	4.90%
■ 家庭内職者	0.14%	0.07%	0.06%	0.11%	0.14%	0.28%

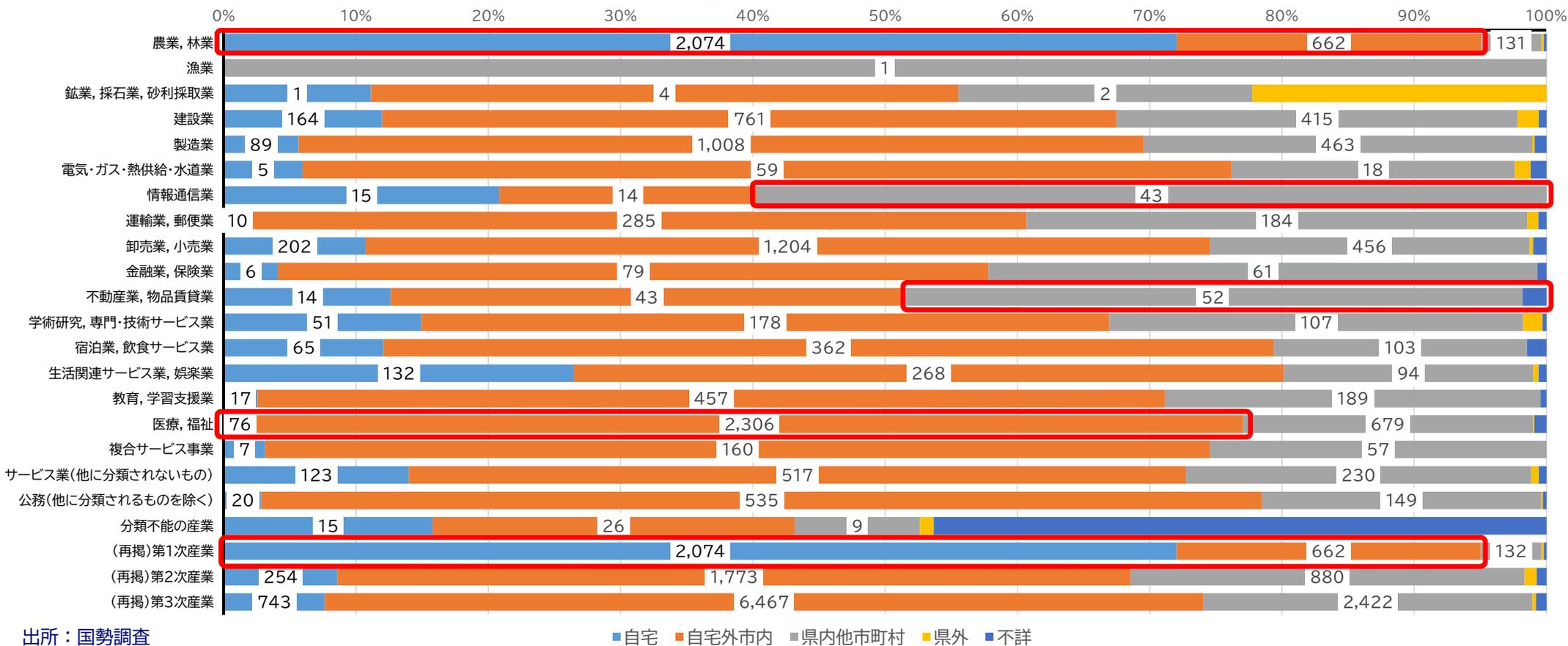
出所：国勢調査

産業別就業場所

農業・林業、医療・福祉で市内就業者が7割を超えています

- 農業・林業では自宅が7割を超えています。また、医療・福祉では市内就業者が7割を超えています。
- 情報通信業、不動産業・物品賃貸業は市外が半数を超えています。

産業別就業場所（総数）（2020年）



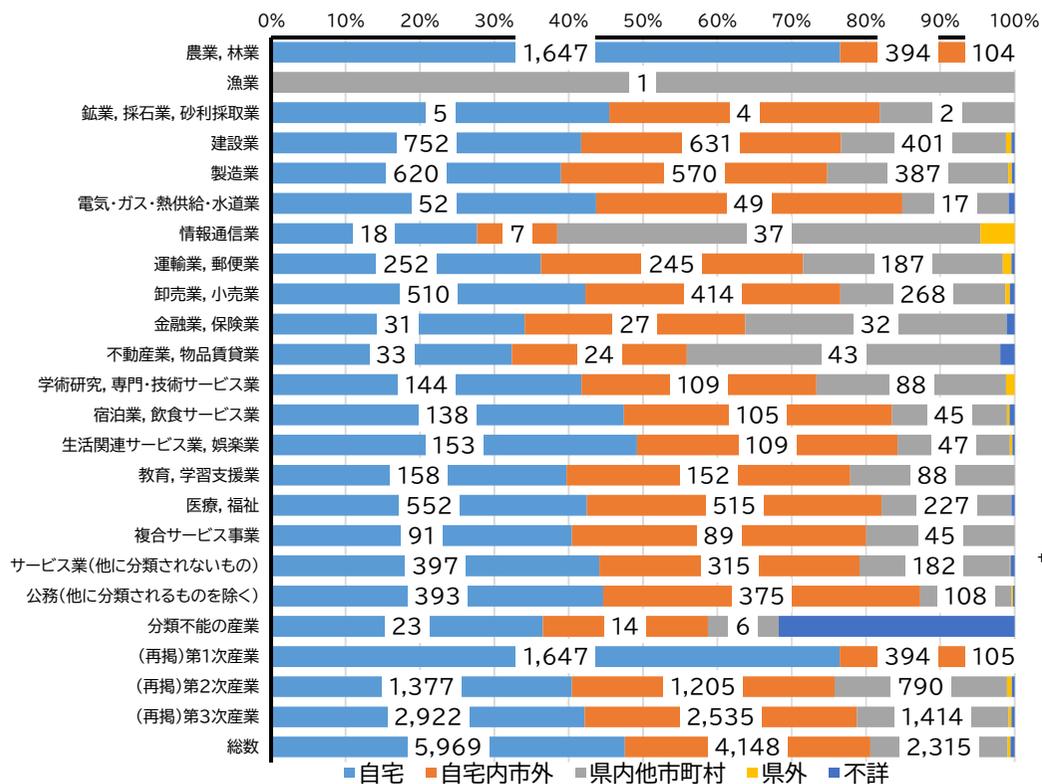
出所：国勢調査

産業別就業場所（男女別）

産業別に見ると、男性・女性ともに市内就業割合が高くなっています

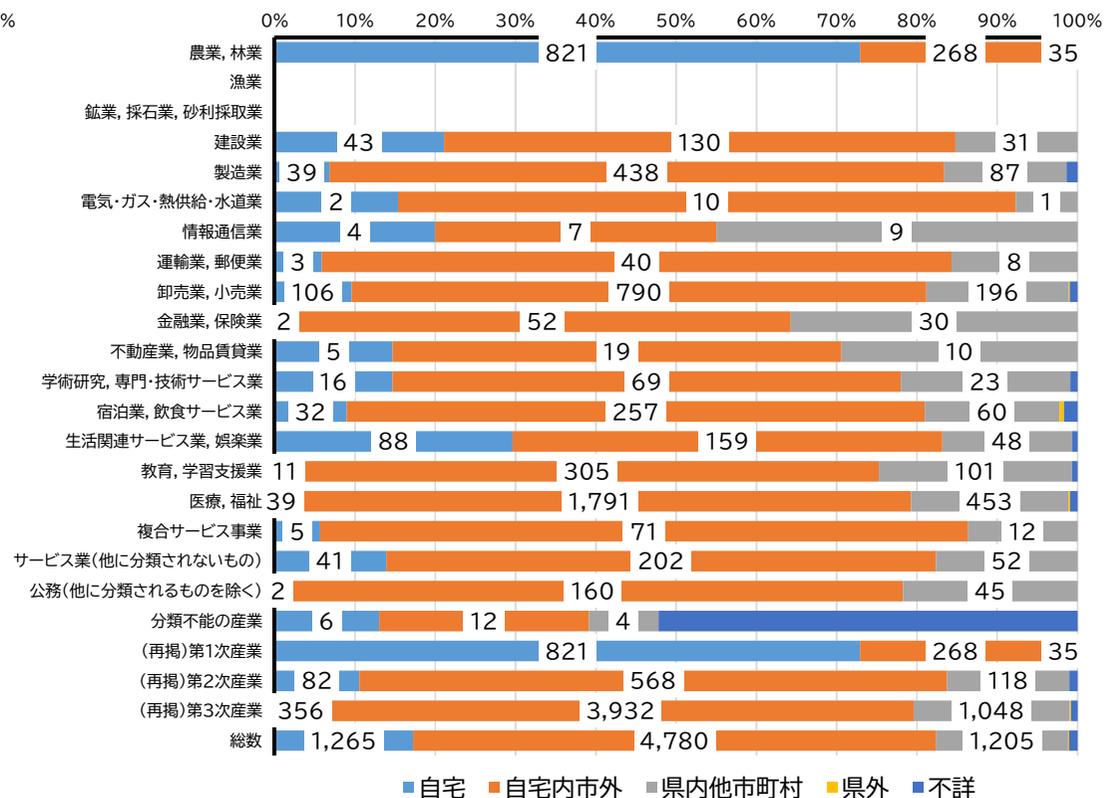
- 市内で就業している人は、男性・女性ともに8割を超えています。
- 産業別に見ると、男性より女性のほうが市内就業割合が高い産業があります。

産業別就業場所（男性）（2020年）



出所：国勢調査

産業別就業場所（女性）（2020年）

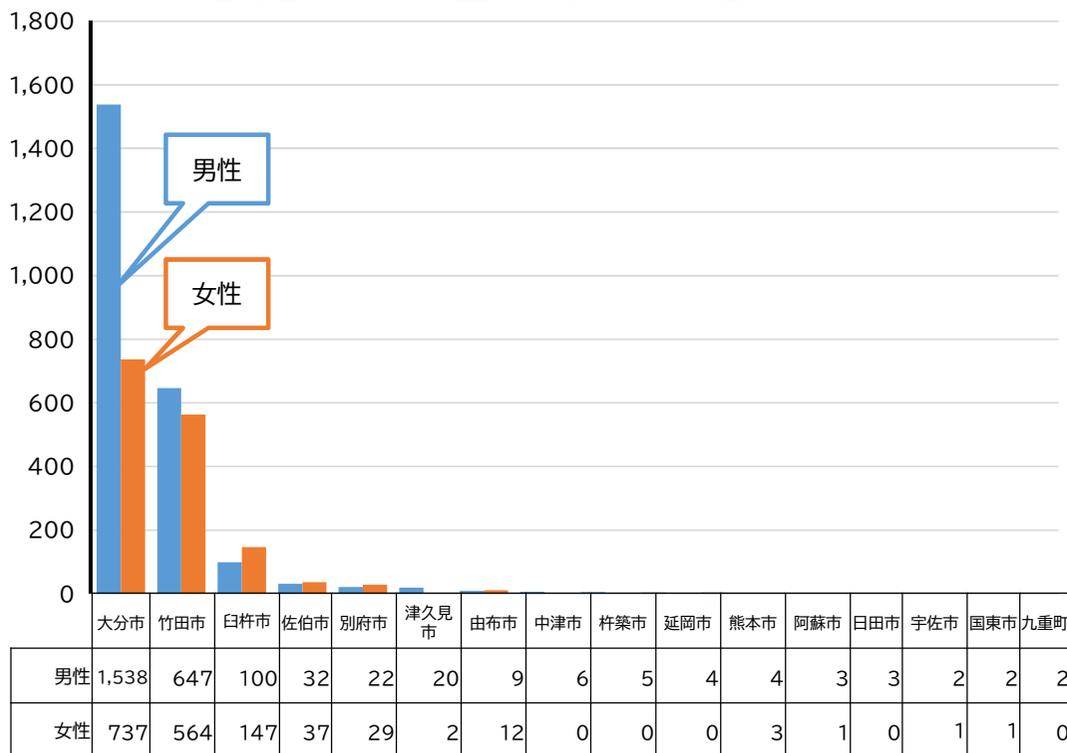


通勤通学の状況

豊後大野市からは大分市へ、豊後大野市へは同様に大分市、竹田市からが多くなっています

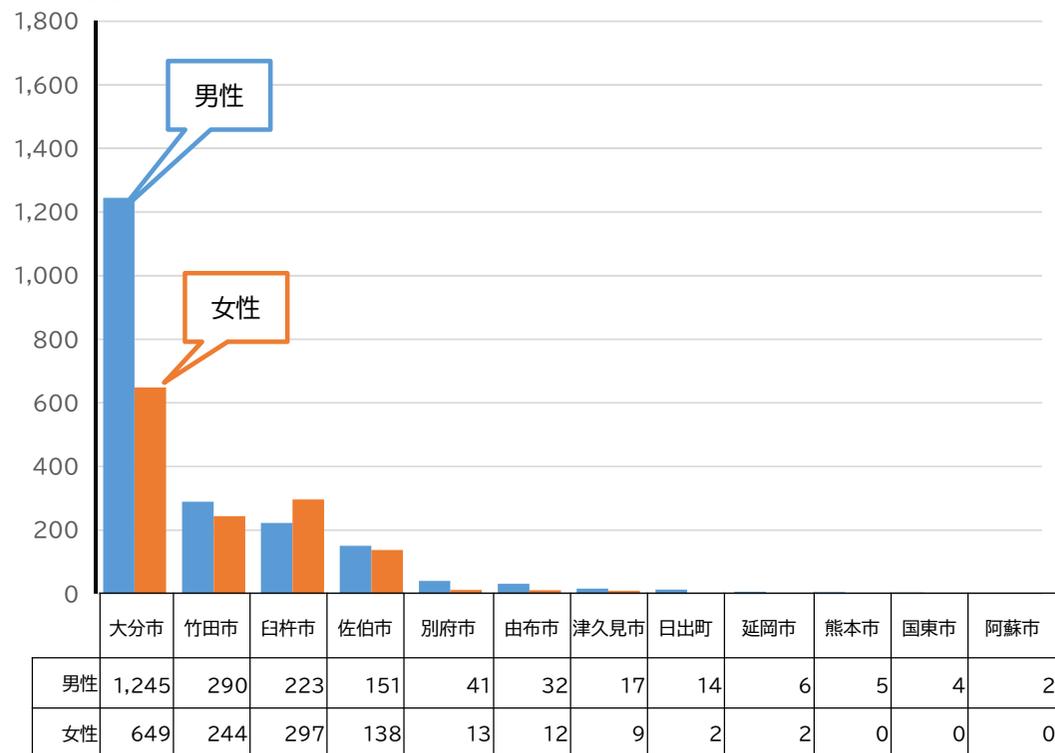
- 豊後大野市からの通勤通学者をみると、男女ともに大分市へ最も多くなっています。男性は女性の2倍以上となっています。
- 豊後大野市への通勤通学者をみると、竹田市からはほぼ同数ですが、大分市からは男性が多く、臼杵市からは女性が多く通勤通学をしています。

(人) 通勤通学の状況（豊後大野市からの通勤者）（2020年）



出所：国勢調査

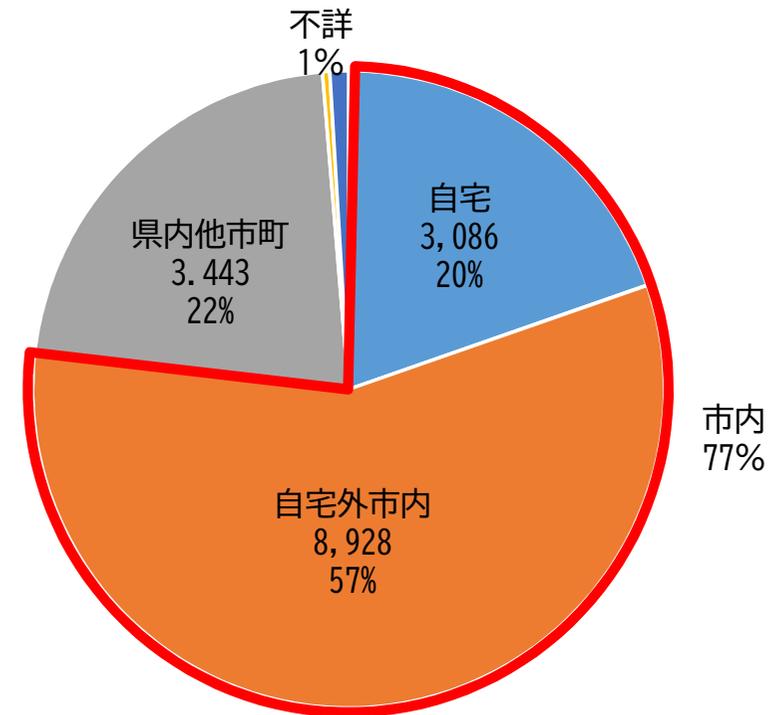
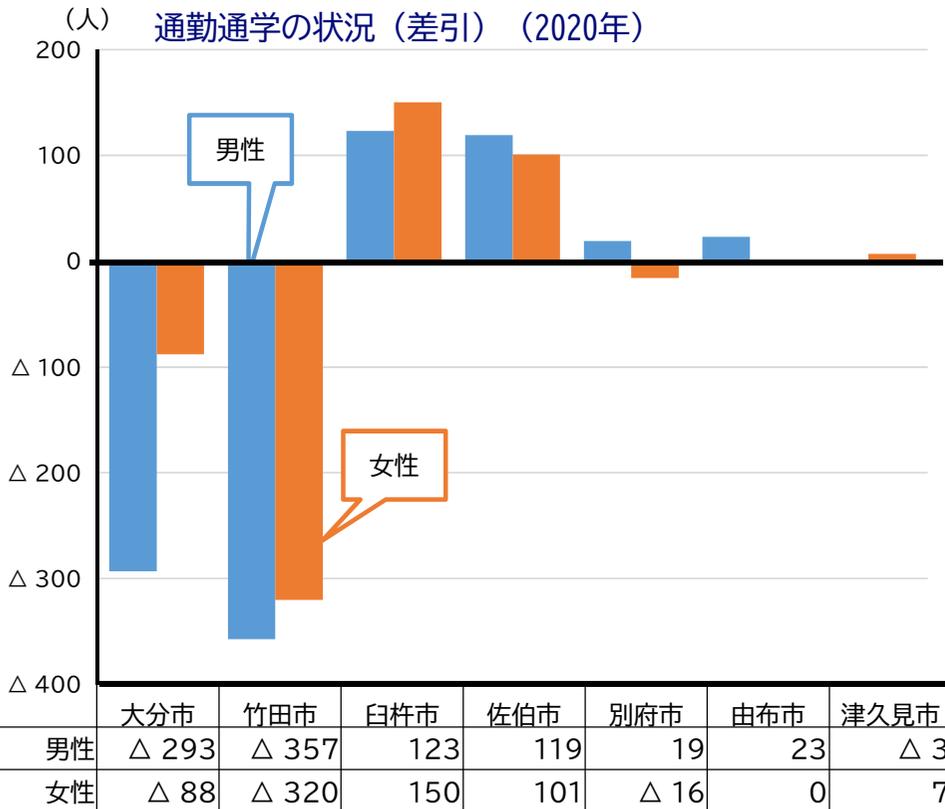
(人) 通勤通学の状況（豊後大野市への通勤者）（2020年）



通勤通学の状況

豊後大野市からは大分市へ、豊後大野市へは同様に大分市、竹田市からが多くなっています

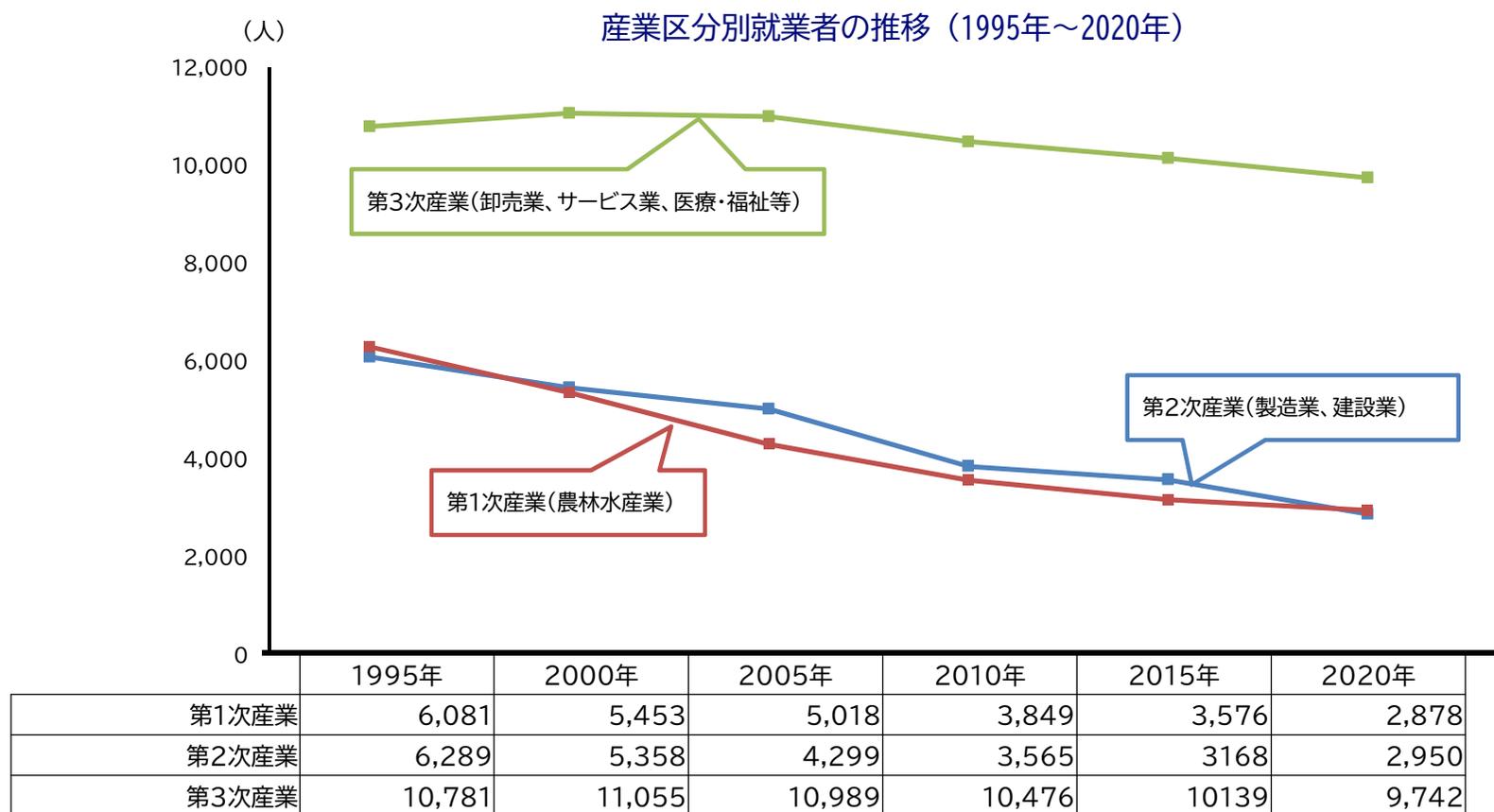
- 豊後大野市からの通勤通学者をみると、男女ともに大分市へ最も多くなっています。男性は女性の2倍以上となっています。
- 豊後大野市への通勤通学者をみると、竹田市からはほぼ同数ですが、大分市からは男性が多く、臼杵市からは女性が多く通勤通学をしています。



出所：国勢調査

産業区分別就業者数の推移

生産年齢人口の減少により、全ての産業で就業者は減少しています

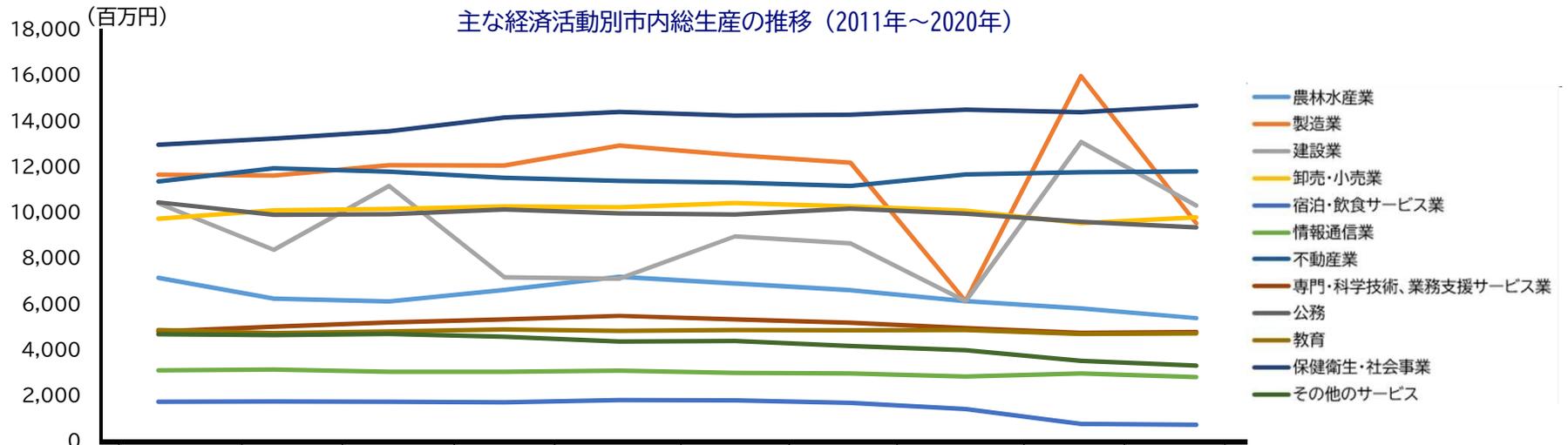


出所：国勢調査

主な経済活動別市内総生産の推移

保険衛生・社会事業、不動産業などで市内総生産が増加しています

- 保険衛生・社会事業で、10年間で約17億円程度増加しています。
- 宿泊・飲食サービス業は増加傾向にありましたが、新型コロナの影響もあり、減少しています。

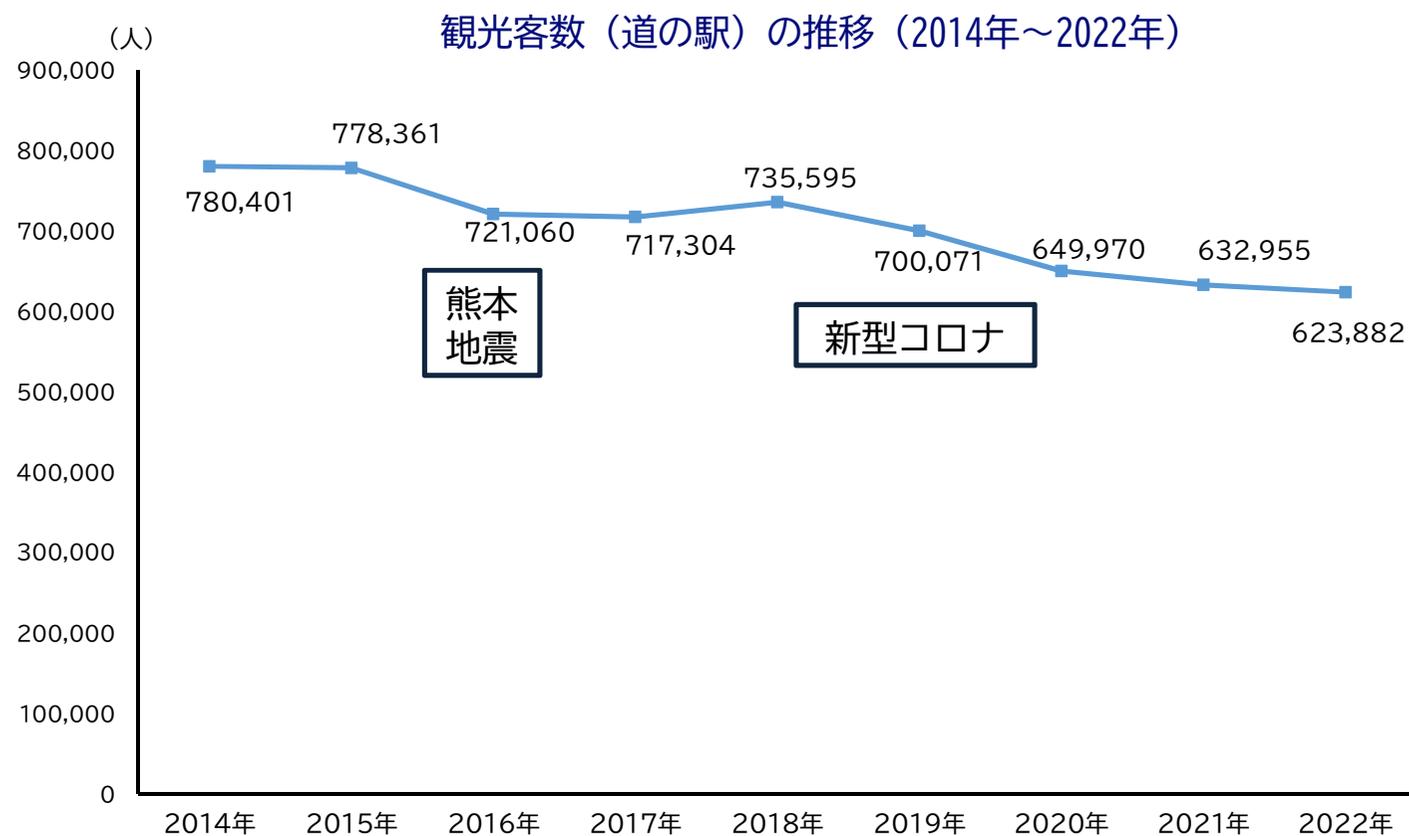


	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
農林水産業	7,102	6,200	6,075	6,574	7,153	6,856	6,568	6,086	5,762	5,344
製造業	11,606	11,574	12,024	12,017	12,882	12,465	12,141	6,086	15,922	9,494
建設業	10,362	8,323	11,117	7,126	7,070	8,921	8,612	6,086	13,043	10,262
卸売・小売業	9,688	10,057	10,116	10,226	10,190	10,372	10,232	10,048	9,495	9,745
宿泊・飲食サービス業	1,693	1,703	1,687	1,661	1,759	1,745	1,644	1,376	717	681
情報通信業	3,066	3,094	3,006	3,000	3,049	2,949	2,926	2,788	2,931	2,769
不動産業	11,322	11,889	11,750	11,479	11,341	11,273	11,126	11,622	11,721	11,755
専門・科学技術、業務支援サービス業	4,760	4,973	5,151	5,287	5,442	5,290	5,138	4,909	4,707	4,743
公務	10,404	9,854	9,884	10,096	9,922	9,870	10,132	9,913	9,550	9,312
教育	4,826	4,694	4,761	4,847	4,785	4,826	4,808	4,825	4,652	4,677
保健衛生・社会事業	12,919	13,196	13,511	14,107	14,348	14,200	14,229	14,453	14,342	14,631
その他のサービス	4,638	4,601	4,648	4,537	4,323	4,349	4,125	3,948	3,475	3,263

出所：大分県市町村経済計算

観光客数の推移

新型コロナの影響もあり、観光客数（道の駅）は減少しています



出所：商工観光課